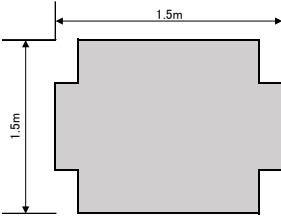
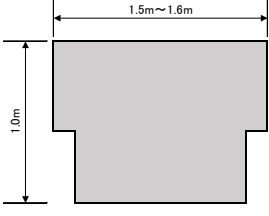
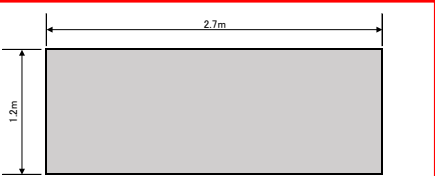


土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工（大型長方形壁面材）

工種名	現 行	改 定																						
補強土壁工（帯鋼補強土壁（2））		<p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、補強土壁工（帯鋼補強土壁（1）・帯鋼補強土壁（2）・アンカー補強土壁）において、コンクリート製壁面材（帯鋼補強土壁においては、薄型壁面材を含む）によるものに適用する。なお、鋼製壁面材には適用しない。</p> <p>帯鋼補強土壁（1）・帯鋼補強土壁（2）・アンカー補強土壁の標準仕様を表1.1に示す。</p> <p>表1.1 帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁における壁面材・補強材の標準仕様</p> <table border="1" data-bbox="1200 437 2047 647"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">帯鋼補強土壁</th> <th rowspan="2">アンカー補強土壁</th> </tr> <tr> <th>帯鋼補強土壁（1）</th> <th>帯鋼補強土壁（2）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>標準壁面形状</td> <td>十字型の1.5m×1.5m (高さ×長さ)</td> <td>長方形の1.2m×2.7m (高さ×長さ)</td> <td>1.0m×1.5～1.6m (高さ×長さ)</td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td>ストリップ幅：60～80mm</td> <td>ストリップ幅：80mm</td> <td>SS400規格, SS490規格</td> </tr> <tr> <td>壁面材強度</td> <td>コンクリート設計基準強度： 21～30N/mm<sup>2</sup></td> <td>コンクリート設計基準強度： 30N/mm<sup>2</sup></td> <td>コンクリート設計基準強度： 30N/mm<sup>2</sup>, 40N/mm<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>盛 土</td> <td>1層仕上り厚さ：25cm</td> <td>1層仕上り厚さ：30cm</td> <td>1層仕上り厚さ：25cm</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>帯鋼補強土壁（1）正面図</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アンカー補強土壁 正面図</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">  </div> <p style="text-align: center;">帯鋼補強土壁（2）正面図</p> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">参考図 各工種の標準壁面形状</p> <p style="margin-top: 20px;">(注) 1. 参考図に示したのは、各工種の標準壁面形状である。 2. 本歩掛は、壁面最上段部（ハーフ）、最下段部（ハーフ）、コーナー部等の異形壁面材にかかわらず適用出来る。</p>	工 種	帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁	帯鋼補強土壁（1）	帯鋼補強土壁（2）	標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m (高さ×長さ)	長方形の1.2m×2.7m (高さ×長さ)	1.0m×1.5～1.6m (高さ×長さ)	補 強 材	ストリップ幅：60～80mm	ストリップ幅：80mm	SS400規格, SS490規格	壁面材強度	コンクリート設計基準強度： 21～30N/mm <sup>2</sup>	コンクリート設計基準強度： 30N/mm <sup>2</sup>	コンクリート設計基準強度： 30N/mm <sup>2</sup> , 40N/mm <sup>2</sup>	盛 土	1層仕上り厚さ：25cm	1層仕上り厚さ：30cm	1層仕上り厚さ：25cm
工 種	帯鋼補強土壁			アンカー補強土壁																				
	帯鋼補強土壁（1）	帯鋼補強土壁（2）																						
標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m (高さ×長さ)	長方形の1.2m×2.7m (高さ×長さ)	1.0m×1.5～1.6m (高さ×長さ)																					
補 強 材	ストリップ幅：60～80mm	ストリップ幅：80mm	SS400規格, SS490規格																					
壁面材強度	コンクリート設計基準強度： 21～30N/mm <sup>2</sup>	コンクリート設計基準強度： 30N/mm <sup>2</sup>	コンクリート設計基準強度： 30N/mm <sup>2</sup> , 40N/mm <sup>2</sup>																					
盛 土	1層仕上り厚さ：25cm	1層仕上り厚さ：30cm	1層仕上り厚さ：25cm																					

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工（大型長方形壁面材）

工種名	現 行	改 定
		<p>2. 施 工 概 要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>(帯鋼補強土壁)</p> <pre> graph TD     A[機 械 搬 入] --&gt; B[壁 面 材 組 立]     B --&gt; C[補強材(ストリップ)設置 位置まで、まき出し・敷均し、締固め]     C --&gt; D[補強材(ストリップ)設置]     D --&gt; E[まき出し・敷均し、締固め]     E --&gt; F[壁 面 上 端 処 理]     F --&gt; G[機 械 搬 出]                     </pre> </div> <div> <p>(アンカー補強土壁)</p> <pre> graph TD     A[機 械 搬 入] --&gt; B[壁 面 材 組 立]     B --&gt; C[補強材(タイバー)まで、 まき出し・敷均し、締固め]     C --&gt; D[補強材(アンカープレート) 部の床掘り]     D --&gt; E[補強材(タイバー・アンカ ープレート・ターンバックル) 設置]     E --&gt; F[まき出し・敷均し、締固め]     F --&gt; G[補強材(ターンバックル) 調整]     G --&gt; H[まき出し・敷均し、締固め]                     </pre> </div> </div> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図 2-1 施工フロー</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工（大型長方形壁面材）

工種名	現 行	改 定																																																																															
		<p><b>3. 機 種 の 選 定</b></p> <p>壁面材組立, まき出し・敷均し, 締固めに使用する機械・規格は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種の選定</b></p> <table border="1" data-bbox="1223 373 2092 809"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="5">標 準 機 種</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">壁面材組立</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)25 t 吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注)1,2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">まき出し ・敷均し</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t 級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>振動ローラ (舗装用)</td> <td>搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型 (第2次基準値)3～4 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン, バックホウ, ブルドーザ, 振動ローラは, 賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は, 別途考慮する。</p> <p><b>4. 施 工 歩 掛</b></p> <p>4-1 壁面材組立・設置工</p> <p>壁面材組立・設置工歩掛は, 次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 4.1 壁面材組立・設置工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</b></p> <table border="1" data-bbox="1211 1067 2101 1343"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">組 立 ・ 設 置 工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">帯鋼補強土壁</th> <th rowspan="2">アンカー補強土壁</th> </tr> <tr> <th>帯鋼補強土壁 (1)</th> <th>帯鋼補強土壁 (2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.1</td> <td>2.0</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td>1.9</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面材組立・設置工歩掛には, 水平目地材, 透水防砂材, ボルト・ナットの設置歩掛を含む。 2. 諸雑費は, クランプ, 定規, ワイヤ, 吊金具, カップラー, くさび, スペーサー, 角材, 支柱等の費用であり, 労務費, 機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 基礎コンクリートについては, 「第5編3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 4. ラフテレーンクレーン, バックホウは, 賃料とする。</p>	作業種別	標 準 機 種					機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)25 t 吊	台	1	(注)1,2	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃	1	(注)1	まき出し ・敷均し	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃	1	〃	ブルドーザ	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t 級	〃	1	〃	締固め	振動ローラ (舗装用)	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型 (第2次基準値)3～4 t	〃	1	〃	名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工			帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁	帯鋼補強土壁 (1)	帯鋼補強土壁 (2)	土 木 一 般 世 話 役	人	1.0	1.0	1.5	特 殊 作 業 員	〃	1.0	1.0	1.5	普 通 作 業 員	〃	2.1	2.0	3.1	ラフテレーンクレーン運転	日	0.5	0.5	0.5	バックホウ(クローラ型)運転	〃	2.0	1.9	2.5	諸 雑 費 率	%	10	9	8
作業種別	標 準 機 種																																																																																
	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																												
壁面材組立	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)25 t 吊	台	1	(注)1,2																																																																												
	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃	1	(注)1																																																																												
まき出し ・敷均し	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃	1	〃																																																																												
	ブルドーザ	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t 級	〃	1	〃																																																																												
締固め	振動ローラ (舗装用)	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型 (第2次基準値)3～4 t	〃	1	〃																																																																												
名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工																																																																															
		帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁																																																																													
		帯鋼補強土壁 (1)	帯鋼補強土壁 (2)																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	1.0	1.0	1.5																																																																													
特 殊 作 業 員	〃	1.0	1.0	1.5																																																																													
普 通 作 業 員	〃	2.1	2.0	3.1																																																																													
ラフテレーンクレーン運転	日	0.5	0.5	0.5																																																																													
バックホウ(クローラ型)運転	〃	2.0	1.9	2.5																																																																													
諸 雑 費 率	%	10	9	8																																																																													

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工（大型長方形壁面材）

工種名	現 行	改 定																																																																						
		<p>4-2 補強材取付工 補強材取付工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: right;">(100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1223 352 2094 536"> <caption>表 4.2 補強材取付工歩掛</caption> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">取 付 工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">帯鋼補強土壁</th> <th rowspan="2">アンカー補強土壁</th> </tr> <tr> <th>帯鋼補強土壁 (1)</th> <th>帯鋼補強土壁 (2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.17</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.17</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.22</td> <td>0.22</td> <td>0.52</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 壁面材と補強材の結合作業を含む。また、アンカー補強土壁においては、ターンバックルの設置調整を含む。</p> <p>4-3 まき出し・敷均し、締固め工 まき出し・敷均し、締固め工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: right;">(100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1223 719 2094 1023"> <caption>表 4.3 まき出し・敷均し、締固め工歩掛</caption> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">まき出し・敷均し、締固め工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">帯鋼補強土壁</th> <th rowspan="2">アンカー補強土壁</th> </tr> <tr> <th>帯鋼補強土壁 (1)</th> <th>帯鋼補強土壁 (2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.51</td> <td>0.43</td> <td>0.51</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.40</td> <td>0.28</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.83</td> <td>0.73</td> <td>0.83</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>日</td> <td>0.23</td> <td>0.21</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.25</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用)運転</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.24</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛範囲は、壁面上端までと補強材後部までの盛土を対象とする。 2. 諸雑費は、振動ローラ(ハンドガイド式)、タンバの運転経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. バックホウ、ブルドーザ、振動ローラは、賃料とする。</p> <p>4-4 排水管布設工 排水管布設工を施工する場合は、「第5編2章共通工⑨排水構造物工(暗渠排水管)」により、別途計上する。</p>	名 称	単 位	取 付 工			帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁	帯鋼補強土壁 (1)	帯鋼補強土壁 (2)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	0.11	0.17	特 殊 作 業 員	〃	0.11	0.11	0.17	普 通 作 業 員	〃	0.22	0.22	0.52	名 称	単 位	まき出し・敷均し、締固め工			帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁	帯鋼補強土壁 (1)	帯鋼補強土壁 (2)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.51	0.43	0.51	特 殊 作 業 員	〃	0.40	0.28	0.40	普 通 作 業 員	〃	0.83	0.73	0.83	バックホウ(クローラ型)運転	日	0.23	0.21	0.23	ブルドーザ運転	〃	0.29	0.25	0.29	振動ローラ(舗装用)運転	〃	0.29	0.24	0.29	諸 雑 費 率	%	3	3	3
名 称	単 位	取 付 工																																																																						
		帯鋼補強土壁			アンカー補強土壁																																																																			
		帯鋼補強土壁 (1)	帯鋼補強土壁 (2)																																																																					
土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	0.11	0.17																																																																				
特 殊 作 業 員	〃	0.11	0.11	0.17																																																																				
普 通 作 業 員	〃	0.22	0.22	0.52																																																																				
名 称	単 位	まき出し・敷均し、締固め工																																																																						
		帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁																																																																				
		帯鋼補強土壁 (1)	帯鋼補強土壁 (2)																																																																					
土 木 一 般 世 話 役	人	0.51	0.43	0.51																																																																				
特 殊 作 業 員	〃	0.40	0.28	0.40																																																																				
普 通 作 業 員	〃	0.83	0.73	0.83																																																																				
バックホウ(クローラ型)運転	日	0.23	0.21	0.23																																																																				
ブルドーザ運転	〃	0.29	0.25	0.29																																																																				
振動ローラ(舗装用)運転	〃	0.29	0.24	0.29																																																																				
諸 雑 費 率	%	3	3	3																																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工（大型長方形壁面材）

工種名	現 行	改 定
		<p>4-5 壁面上端処理工 壁面上端処理を施工する場合は、下記による。</p> <p>4-5-1 コンクリート工 「第5編3章コンクリート工①コンクリート工」により、別途計上する。</p> <p>4-5-2 型枠工 「第5編3章コンクリート工②型枠工」により、別途計上する。</p> <p>4-5-3 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(注) 天端コンクリート施工等の足場については、別途考慮する。</p> <p>参考図 補強土壁工標準断面図</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工（大型長方形壁面材）

工種名	現 行	改 定																																																																																										
		<p><b>5. 内訳書及び単価表</b></p> <p>(1) 補強土壁工（帯鋼補強土壁（1）・帯鋼補強土壁（2）・アンカー補強土壁）内訳書</p> <table border="1" data-bbox="1218 341 2098 738"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壁面材組立・設置工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>単価表（2）</td> </tr> <tr> <td>補 強 材 取 付 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃（3）</td> </tr> <tr> <td>まき出し・敷均し、 締 固 め 工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃（4）</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>（注）1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>排 水 管 布 設 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要により計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（注） 1. 壁面上端処理が必要な場合は別途計上する。 2. 足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 壁面材組立・設置工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1218 890 2098 1339"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>壁 面 材</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガ ス対策型(第3次基準値)山積 0.5 m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（注） 壁面材には、水平目地材、透水防砂材、ボルト・ナットを含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立・設置工		m <sup>2</sup>		単価表（2）	補 強 材 取 付 工		m		〃（3）	まき出し・敷均し、 締 固 め 工		m <sup>3</sup>		〃（4）	コンクリート工		〃		（注）1	鉄 筋 工		t		〃	型 枠 工		m <sup>2</sup>		〃	排 水 管 布 設 工		m		必要により計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	壁 面 材		m <sup>2</sup>	100		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊	日		表4.1 機械賃料	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガ ス対策型(第3次基準値)山積 0.5 m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃		〃 〃	諸 雑 費		式	1	表4.1	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
壁面材組立・設置工		m <sup>2</sup>		単価表（2）																																																																																								
補 強 材 取 付 工		m		〃（3）																																																																																								
まき出し・敷均し、 締 固 め 工		m <sup>3</sup>		〃（4）																																																																																								
コンクリート工		〃		（注）1																																																																																								
鉄 筋 工		t		〃																																																																																								
型 枠 工		m <sup>2</sup>		〃																																																																																								
排 水 管 布 設 工		m		必要により計上																																																																																								
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																								
壁 面 材		m <sup>2</sup>	100																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25 t 吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																								
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガ ス対策型(第3次基準値)山積 0.5 m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃		〃 〃																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																								
計																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工（大型長方形壁面材）

工種名	現 行	改 定																																																																																
		<p>(3) 補強材取付工100m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1227 301 2089 587"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td></td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) まき出し・敷均し、締固め工100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1220 727 2096 1201"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>湿地・排出ガス対策型(第2次基準値) 7t級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ (舗装用) 運転</td> <td>搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第2次基準値)3~4t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	補 強 材		m	100		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	バックホウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	日		〃 機械賃料	ブルドーザ運転	湿地・排出ガス対策型(第2次基準値) 7t級	〃		〃 〃	振動ローラ (舗装用) 運転	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第2次基準値)3~4t	〃		〃 〃	諸 雑 費		式	1	表4.3	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表4.2																																																																														
特殊作業員		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
補 強 材		m	100																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表4.3																																																																														
特殊作業員		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
バックホウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	日		〃 機械賃料																																																																														
ブルドーザ運転	湿地・排出ガス対策型(第2次基準値) 7t級	〃		〃 〃																																																																														
振動ローラ (舗装用) 運転	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第2次基準値)3~4t	〃		〃 〃																																																																														
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																														
計																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工（大型長方形壁面材）

工種名	現 行	改 定																																																				
		<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1200 293 1464 328">機 械 名</th> <th data-bbox="1464 293 1765 328">規 格</th> <th data-bbox="1765 293 1877 328">適用単価表</th> <th data-bbox="1877 293 2096 328">指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1200 328 1464 421">(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕</td> <td data-bbox="1464 328 1765 421">標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td data-bbox="1765 328 1877 421">機-28</td> <td data-bbox="1877 328 2096 421">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td data-bbox="1200 421 1464 513">(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕</td> <td data-bbox="1464 421 1765 513">標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td data-bbox="1765 421 1877 513">機-28</td> <td data-bbox="1877 421 2096 513">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 53 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1200 513 1464 606">(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕</td> <td data-bbox="1464 513 1765 606">標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td data-bbox="1765 513 1877 606">機-28</td> <td data-bbox="1877 513 2096 606">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1200 606 1464 699">(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕</td> <td data-bbox="1464 606 1765 699">標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td data-bbox="1765 606 1877 699">機-28</td> <td data-bbox="1877 606 2096 699">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1200 699 1464 791">(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(1)〕</td> <td data-bbox="1464 699 1765 791">湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級</td> <td data-bbox="1765 699 1877 791">機-28</td> <td data-bbox="1877 699 2096 791">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td data-bbox="1200 791 1464 884">(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕</td> <td data-bbox="1464 791 1765 884">標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td data-bbox="1765 791 1877 884">機-28</td> <td data-bbox="1877 791 2096 884">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 52 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td data-bbox="1200 884 1464 976">(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(2)〕</td> <td data-bbox="1464 884 1765 976">湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級</td> <td data-bbox="1765 884 1877 976">機-28</td> <td data-bbox="1877 884 2096 976">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 38 機械賃料数量 → 1.43</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1200 976 1464 1069">(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕</td> <td data-bbox="1464 976 1765 1069">標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td data-bbox="1765 976 1877 1069">機-28</td> <td data-bbox="1877 976 2096 1069">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1200 1069 1464 1161">(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔アンカー補強土壁〕</td> <td data-bbox="1464 1069 1765 1161">湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級</td> <td data-bbox="1765 1069 1877 1161">機-28</td> <td data-bbox="1877 1069 2096 1161">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1200 1161 1464 1254">(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(1)〕</td> <td data-bbox="1464 1161 1765 1254">搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t</td> <td data-bbox="1765 1161 1877 1254">機-28</td> <td data-bbox="1877 1161 2096 1254">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td data-bbox="1200 1254 1464 1347">(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(2)〕</td> <td data-bbox="1464 1254 1765 1347">搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t</td> <td data-bbox="1765 1254 1877 1347">機-28</td> <td data-bbox="1877 1254 2096 1347">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 12 機械賃料数量 → 1.68</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1200 1347 1464 1439">(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔アンカー補強土壁〕</td> <td data-bbox="1464 1347 1765 1439">搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t</td> <td data-bbox="1765 1347 1877 1439">機-28</td> <td data-bbox="1877 1347 2096 1439">機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56	(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 53 機械賃料数量 → 1.56	(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56	(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56	(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(1)〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43	(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 52 機械賃料数量 → 1.56	(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(2)〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 38 機械賃料数量 → 1.43	(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56	(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔アンカー補強土壁〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43	(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68	(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 12 機械賃料数量 → 1.68	(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔アンカー補強土壁〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																			
(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56																																																			
(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 53 機械賃料数量 → 1.56																																																			
(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56																																																			
(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56																																																			
(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(1)〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43																																																			
(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 52 機械賃料数量 → 1.56																																																			
(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(2)〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 38 機械賃料数量 → 1.43																																																			
(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56																																																			
(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔アンカー補強土壁〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43																																																			
(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68																																																			
(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 12 機械賃料数量 → 1.68																																																			
(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔アンカー補強土壁〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68																																																			



土木工事標準歩掛の一部改定  
連続鉄筋コンクリート舗装工

工種名	現 行	改 定								
連続鉄筋コンクリート舗装工		<p><b>1. 適用範囲</b>            本資料は、レディーミクストコンクリートを用いた連続鉄筋コンクリート舗装工事において、スリップフォームペーバを用いた1車線施工のコンクリート舗設を行う場合に適用する。            特殊舗装（プレストレストコンクリート舗装等）及び2車線同時施工には適用しない。            また、本歩掛はコンクリート舗設を行っている反対車線等から、アジテータ車でコンクリートを供給可能な場合に適用する。</p> <p><b>2. 施工概要</b>            施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。            2. 路盤工は、「第5編7章道路舗装①路盤工」による。            3. アスファルト中間層の施工は、「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p><b>3. 舗 設 工</b></p> <p>3-1 機種を選定            機械舗設における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="1256 1114 2063 1230"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリッ プ フ ォ ー ム ペ ー バ</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	名称	規 格	単位	数量	スリッ プ フ ォ ー ム ペ ー バ	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	台	1
名称	規 格	単位	数量							
スリッ プ フ ォ ー ム ペ ー バ	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	台	1							

土木工事標準歩掛の一部改定  
連続鉄筋コンクリート舗装工

工種名	現 行	改 定																																																
		<p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: right;">表3.2 舗設歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1261 325 2056 592"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>スリッパフォームペーパー</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>日</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 横目地設置の有無にかかわらず適用できる。 2. 諸雑費は、養生に使用するマット、散水車等の費用、及び舗設に使用する端部型枠、トラック(クレーン装置付 4t級、2.9t吊り)、センサライン、結束線等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. ターンテーブルが必要な場合は別途計上すること。</p> <p>3-3 舗設用コンクリート使用量 舗設用コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計面積 (m<sup>2</sup>) × 舗設厚 (m) × (1+K) ……式 3.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.3 ロス率 (K)</p> <table border="1" data-bbox="1355 908 1962 978"> <thead> <tr> <th>舗 設 厚</th> <th>25cm未満</th> <th>25cm以上30cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.04</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 目地材料 連続鉄筋コンクリート舗装における縦目地等の材料費については、別途計上すること。</p> <p>3-5 スペーサー スペーサーについては、連続スペーサー(チェア)を使用するものとし、使用量は次式による。 なお、単独スペーサーを用いる場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: right;">表3.4 スペーサー使用量 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1261 1272 2056 1335"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ス ペ ー サ ー</td> <td></td> <td>m</td> <td>50</td> <td>連続スペーサー</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 規格については、舗装厚と現場条件に応じて高さ・長さを決めること。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5	特 殊 作 業 員		人	0.4	普 通 作 業 員		人	1.5	鉄 筋 工		人	1.2	左 官		人	0.4	スリッパフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日	0.12	諸 雑 費 率		%	36	舗 設 厚	25cm未満	25cm以上30cm以下	ロ ス 率	+0.04	+0.03	名 称	規 格	単 位	数 量	適 用	ス ペ ー サ ー		m	50	連続スペーサー
名 称	規 格	単 位	数 量																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																															
特 殊 作 業 員		人	0.4																																															
普 通 作 業 員		人	1.5																																															
鉄 筋 工		人	1.2																																															
左 官		人	0.4																																															
スリッパフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日	0.12																																															
諸 雑 費 率		%	36																																															
舗 設 厚	25cm未満	25cm以上30cm以下																																																
ロ ス 率	+0.04	+0.03																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	適 用																																														
ス ペ ー サ ー		m	50	連続スペーサー																																														

土木工事標準歩掛の一部改定  
連続鉄筋コンクリート舗装工

工種名	現 行	改 定																																																																																			
		<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 連続鉄筋コンクリート舗装工 100 m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1234 352 2083 887"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ス ペ ー サ ー</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>縦 目 地</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>目地材・タイバー・チェア等 含む</td> </tr> <tr> <td>横 目 地</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>縦 自 由 縁 部</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>目地材・目地板等含む</td> </tr> <tr> <td>スリップフォームペーパー運転</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1234 967 2083 1086"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームペーパー</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63.2 機械損料数量 → 1.57</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 工		〃		〃	左 官		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>2</sup>		式3.1	鉄 筋		t			ス ペ ー サ ー		m		表3.4	縦 目 地		〃		目地材・タイバー・チェア等 含む	横 目 地		〃		必要に応じて計上	縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	スリップフォームペーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式		〃	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63.2 機械損料数量 → 1.57
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																	
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																	
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																	
左 官		〃		〃																																																																																	
コ ン ク リ ー ト		m <sup>2</sup>		式3.1																																																																																	
鉄 筋		t																																																																																			
ス ペ ー サ ー		m		表3.4																																																																																	
縦 目 地		〃		目地材・タイバー・チェア等 含む																																																																																	
横 目 地		〃		必要に応じて計上																																																																																	
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																	
スリップフォームペーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日		表3.2 機械損料																																																																																	
諸 雑 費		式		〃																																																																																	
計																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																		
スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63.2 機械損料数量 → 1.57																																																																																		

# 土木工事標準歩掛の一部改定 道路打換え工

工種名	現 行	改 定
道路打換え工	<p>1. 適用範囲 本資料は、維持修繕アスファルト舗装工のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する日当り平均作業量が50m<sup>2</sup>以上420m<sup>2</sup>以下の現道打換え工事に適用する。 舗装版とは、コンクリート層及びアスファルト層を総称していう。 また、排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等並びに、舗装版破碎工には適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路打換え工

工種名	現 行		改 定																																																																																																	
<p>3. 機種を選定等 機械・規格は、図3-1及び表3.1を標準とする。</p>	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">工種</td> <td rowspan="2">舗装版切 断</td> <td rowspan="2">条件 a</td> <td rowspan="2">条件 b</td> <td rowspan="2">とりこわし</td> <td rowspan="2">掘削</td> <td rowspan="2">積込み</td> <td rowspan="2">条件 c</td> <td colspan="2">路 盤</td> <td colspan="2">舗 装 版</td> </tr> <tr> <td>敷 均 し</td> <td>転 圧</td> <td>敷 均 し</td> <td>転 圧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用 機 械</td> <td rowspan="2">コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上</td> <td rowspan="2">騒音、 振 動 対 策 技 術 指 針 の 適 用 地 域 等 (注1)</td> <td rowspan="2">超える もの</td> <td rowspan="2">バックホウ (ベスマン)</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">1 箇 所 当 り の 作 業 量</td> <td colspan="2">未 満</td> <td colspan="2">未 満</td> </tr> <tr> <td colspan="2">「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。</td> <td colspan="2">「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用 機 械</td> <td rowspan="2">コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上</td> <td rowspan="2">上 記 以 外 の 地 域 (注3)</td> <td rowspan="2">と り こ わ し 舗 装 版 厚 15 cm</td> <td rowspan="2">大型ブレーカ + バックホウ (ベスマン)</td> <td rowspan="2">バックホウ (ベスマン)</td> <td rowspan="2">バックホウ (直接掘削、積込み)</td> <td rowspan="2">幅員 2.5m か つ 作 業 延 長 20m 以 上</td> <td>ブルドーザ</td> <td>タイヤローラ</td> <td>アスファルト フィニッシャ</td> <td>タイヤローラ</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>ロードローラ</td> <td>ロードローラ</td> <td>ロードローラ</td> </tr> </table>		工種	舗装版切 断	条件 a	条件 b	とりこわし	掘削	積込み	条件 c	路 盤		舗 装 版		敷 均 し	転 圧	敷 均 し	転 圧	使用 機 械	コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上	騒音、 振 動 対 策 技 術 指 針 の 適 用 地 域 等 (注1)	超える もの	バックホウ (ベスマン)	バックホウ	バックホウ	1 箇 所 当 り の 作 業 量	未 満		未 満		「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。		「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。		使用 機 械	コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上	上 記 以 外 の 地 域 (注3)	と り こ わ し 舗 装 版 厚 15 cm	大型ブレーカ + バックホウ (ベスマン)	バックホウ (ベスマン)	バックホウ (直接掘削、積込み)	幅員 2.5m か つ 作 業 延 長 20m 以 上	ブルドーザ	タイヤローラ	アスファルト フィニッシャ	タイヤローラ	ロードローラ	ロードローラ	ロードローラ	ロードローラ	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">工種</td> <td rowspan="2">舗装版切 断</td> <td rowspan="2">条件 a</td> <td rowspan="2">条件 b</td> <td rowspan="2">とりこわし</td> <td rowspan="2">掘削</td> <td rowspan="2">積込み</td> <td rowspan="2">条件 c</td> <td colspan="2">路 盤</td> <td colspan="2">舗 装 版</td> </tr> <tr> <td>敷 均 し</td> <td>転 圧</td> <td>敷 均 し</td> <td>転 圧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用 機 械</td> <td rowspan="2">コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上</td> <td rowspan="2">騒音、 振 動 対 策 技 術 指 針 の 適 用 地 域 等 (注1)</td> <td rowspan="2">超える もの</td> <td rowspan="2">バックホウ (ベスマン)</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">1 箇 所 当 り の 作 業 量</td> <td colspan="2">未 満</td> <td colspan="2">未 満</td> </tr> <tr> <td colspan="2">「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。</td> <td colspan="2">「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用 機 械</td> <td rowspan="2">コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上</td> <td rowspan="2">上 記 以 外 の 地 域 (注3)</td> <td rowspan="2">と り こ わ し 舗 装 版 厚 15 cm</td> <td rowspan="2">大型ブレーカ + バックホウ (ベスマン)</td> <td rowspan="2">バックホウ (ベスマン)</td> <td rowspan="2">バックホウ (直接掘削積込)</td> <td rowspan="2">幅員 2.5m か つ 作 業 延 長 20m 以 上</td> <td>ブルドーザ</td> <td>タイヤローラ</td> <td>アスファルト フィニッシャ</td> <td>タイヤローラ</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>ロードローラ</td> <td>アスファルト フィニッシャ</td> <td>振動ローラ</td> </tr> </table>		工種	舗装版切 断	条件 a	条件 b	とりこわし	掘削	積込み	条件 c	路 盤		舗 装 版		敷 均 し	転 圧	敷 均 し	転 圧	使用 機 械	コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上	騒音、 振 動 対 策 技 術 指 針 の 適 用 地 域 等 (注1)	超える もの	バックホウ (ベスマン)	バックホウ	バックホウ	1 箇 所 当 り の 作 業 量	未 満		未 満		「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。		「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。		使用 機 械	コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上	上 記 以 外 の 地 域 (注3)	と り こ わ し 舗 装 版 厚 15 cm	大型ブレーカ + バックホウ (ベスマン)	バックホウ (ベスマン)	バックホウ (直接掘削積込)	幅員 2.5m か つ 作 業 延 長 20m 以 上	ブルドーザ	タイヤローラ	アスファルト フィニッシャ	タイヤローラ	ロードローラ	ロードローラ	アスファルト フィニッシャ	振動ローラ
	工種	舗装版切 断									条件 a	条件 b	とりこわし	掘削	積込み	条件 c	路 盤										舗 装 版																																																																									
敷 均 し			転 圧	敷 均 し	転 圧																																																																																															
使用 機 械	コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上	騒音、 振 動 対 策 技 術 指 針 の 適 用 地 域 等 (注1)	超える もの	バックホウ (ベスマン)	バックホウ	バックホウ	1 箇 所 当 り の 作 業 量	未 満		未 満																																																																																										
								「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。		「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。																																																																																										
使用 機 械	コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上	上 記 以 外 の 地 域 (注3)	と り こ わ し 舗 装 版 厚 15 cm	大型ブレーカ + バックホウ (ベスマン)	バックホウ (ベスマン)	バックホウ (直接掘削、積込み)	幅員 2.5m か つ 作 業 延 長 20m 以 上	ブルドーザ	タイヤローラ	アスファルト フィニッシャ	タイヤローラ																																																																																									
								ロードローラ	ロードローラ	ロードローラ	ロードローラ																																																																																									
工種	舗装版切 断	条件 a	条件 b	とりこわし	掘削	積込み	条件 c	路 盤		舗 装 版																																																																																										
								敷 均 し	転 圧	敷 均 し	転 圧																																																																																									
使用 機 械	コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上	騒音、 振 動 対 策 技 術 指 針 の 適 用 地 域 等 (注1)	超える もの	バックホウ (ベスマン)	バックホウ	バックホウ	1 箇 所 当 り の 作 業 量	未 満		未 満																																																																																										
								「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。		「第5編7章道路舗装①路盤工」 及び 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。																																																																																										
使用 機 械	コン クリ ット カ ッタ 別 途 計 上	上 記 以 外 の 地 域 (注3)	と り こ わ し 舗 装 版 厚 15 cm	大型ブレーカ + バックホウ (ベスマン)	バックホウ (ベスマン)	バックホウ (直接掘削積込)	幅員 2.5m か つ 作 業 延 長 20m 以 上	ブルドーザ	タイヤローラ	アスファルト フィニッシャ	タイヤローラ																																																																																									
								ロードローラ	ロードローラ	アスファルト フィニッシャ	振動ローラ																																																																																									
	<p>図3-1 機種を選定</p> <p>(注) 1. 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」の第2章適用範囲に示す地域等。 2. とりこわし舗装版の厚さが15cm以下の場合、バックホウによる直接掘削積込を標準とするが、施工上騒音振動対策を必要とする場合は、コンクリート圧砕装置を選定することが出来る。 とりこわし：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版のみ破砕する作業 掘削積込：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版を破砕後、バックホウにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業 直接掘削積込：バックホウにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業</p> <p>3. 条件aで「上記以外の地域」となった場合においても、施工上騒音振動対策が必要となった場合は、コンクリート圧砕装置を選定することが出来る。 4. コンクリート圧砕装置を選定した場合には、使用するバックホウについては、低騒音型建設機械を用いること。</p>		<p>図3-1 機種を選定</p> <p>(注) 1. 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」の第2章適用範囲に示す地域等。 2. とりこわし舗装版の厚さが15cm以下の場合、バックホウによる直接掘削積込を標準とするが、施工上騒音振動対策を必要とする場合は、コンクリート圧砕装置を選定することが出来る。 とりこわし：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版のみ破砕する作業 掘削積込：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版を破砕後、バックホウにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業 直接掘削積込：バックホウにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業</p> <p>3. 条件aで「上記以外の地域」となった場合においても、施工上騒音振動対策が必要となった場合は、コンクリート圧砕装置を選定することが出来る。 4. コンクリート圧砕装置を選定した場合には、使用するバックホウについては、低騒音型建設機械を用いること。</p>																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路打換え工

工種名	現 行						改 定																																																																																																																																							
	<p style="text-align: center;">表3.1 機種の種類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接掘削積込</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2">標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウによる掘削積込</td> <td>”</td> <td>”</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート圧砕装置 によるとりこわし</td> <td>コンクリート圧砕装置</td> <td>道路打換工用 破砕力600kN級 開口幅 715mm</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによるとりこわし</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の敷均し</td> <td>ブルドーザ</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の敷均し</td> <td>アスファルト フィニッシャ</td> <td>ホイール型 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.0~4.5m</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧</td> <td rowspan="2">タイヤローラ</td> <td rowspan="2">普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の転圧</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧</td> <td rowspan="2">ロードローラ</td> <td rowspan="2">マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 10~12t</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の転圧</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	摘 要	直接掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)	台	1		バックホウによる掘削積込	”	”		コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	コンクリート圧砕装置	道路打換工用 破砕力600kN級 開口幅 715mm	”	1		(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)	”	1		大型ブレーカによるとりこわし	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む	”	1		路床及び路盤の敷均し	ブルドーザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級	”	1		舗装の敷均し	アスファルト フィニッシャ	ホイール型 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.0~4.5m	”	1		路床及び路盤の転圧	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	”	1		舗装の転圧	”	1		路床及び路盤の転圧	ロードローラ	マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 10~12t	”	1		舗装の転圧	”	1		<p style="text-align: center;">表3.1 機種の種類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接掘削積込</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2">標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウによる掘削積込</td> <td>”</td> <td>”</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート圧砕装置 によるとりこわし</td> <td>コンクリート圧砕装置 (単 体 )</td> <td>道路打換工用 開口幅 715mm 破砕力600kN</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによるとりこわし</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の敷均し</td> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.09~0.11 m³ (平積0.07~0.08 m³)</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の敷均し</td> <td>アスファルト フィニッシャ</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 2.0~4.5m</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧</td> <td rowspan="2">タイヤローラ</td> <td rowspan="2">普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 8~20t</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の転圧</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧</td> <td rowspan="2">振動ローラ(舗装用)</td> <td rowspan="2">搭乗・タンデム式・排出ガス対策型(第2次基準値) 3~5t</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の転圧</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	摘 要	直接掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)	台	1		バックホウによる掘削積込	”	”		コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	コンクリート圧砕装置 (単 体 )	道路打換工用 開口幅 715mm 破砕力600kN	”	1		(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)	”	1		大型ブレーカによるとりこわし	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む	”	1		路床及び路盤の敷均し	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.09~0.11 m³ (平積0.07~0.08 m³)	”	1		舗装の敷均し	アスファルト フィニッシャ	ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 2.0~4.5m	”	1		路床及び路盤の転圧	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 8~20t	”	1		舗装の転圧	”	1		路床及び路盤の転圧	振動ローラ(舗装用)	搭乗・タンデム式・排出ガス対策型(第2次基準値) 3~5t	”	1		舗装の転圧	”	1	
作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
直接掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)	台	1																																																																																																																																										
バックホウによる掘削積込			”	”																																																																																																																																										
コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	コンクリート圧砕装置	道路打換工用 破砕力600kN級 開口幅 715mm	”	1																																																																																																																																										
	(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)	”	1																																																																																																																																										
大型ブレーカによるとりこわし	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む	”	1																																																																																																																																										
路床及び路盤の敷均し	ブルドーザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級	”	1																																																																																																																																										
舗装の敷均し	アスファルト フィニッシャ	ホイール型 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.0~4.5m	”	1																																																																																																																																										
路床及び路盤の転圧	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	”	1																																																																																																																																										
舗装の転圧			”	1																																																																																																																																										
路床及び路盤の転圧	ロードローラ	マカダム・排出ガス対策型(第1次基準値) 10~12t	”	1																																																																																																																																										
舗装の転圧			”	1																																																																																																																																										
作業種別	機械名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
直接掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)	台	1																																																																																																																																										
バックホウによる掘削積込			”	”																																																																																																																																										
コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	コンクリート圧砕装置 (単 体 )	道路打換工用 開口幅 715mm 破砕力600kN	”	1																																																																																																																																										
	(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)	”	1																																																																																																																																										
大型ブレーカによるとりこわし	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む	”	1																																																																																																																																										
路床及び路盤の敷均し	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.09~0.11 m³ (平積0.07~0.08 m³)	”	1																																																																																																																																										
舗装の敷均し	アスファルト フィニッシャ	ホイール型・排出ガス対策型(第2次基準値) 2.0~4.5m	”	1																																																																																																																																										
路床及び路盤の転圧	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 8~20t	”	1																																																																																																																																										
舗装の転圧			”	1																																																																																																																																										
路床及び路盤の転圧	振動ローラ(舗装用)	搭乗・タンデム式・排出ガス対策型(第2次基準値) 3~5t	”	1																																																																																																																																										
舗装の転圧			”	1																																																																																																																																										
	<p>(注) バックホウ、(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ、大型ブレーカ、ブルドーザ、タイヤローラ、振動ローラは賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>						土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	4	<p>(注) バックホウ、(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ、大型ブレーカ、<b>タイヤローラ</b>、<b>振動ローラ</b>は賃料とする。</p> <div style="margin-left: 20px;"> <p>】 現行どおり</p> </div>																																																																																																																																	
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																												
1	3	4																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路打換え工

工種名	現 行	改 定																																																																											
	<p>5. 施工歩掛 5-1 日当り施工量 道路打換え工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p>日当り標準施工量 (㎡/日)</p> <table border="1" data-bbox="277 389 1191 644"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40 cm以下</th> <th>40 cmを超え 80 cm以下</th> <th>80 cmを超え 120 cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上 5層以下</td> <td>4層以上 6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 15 cm以下</td> <td rowspan="3">270</td> <td>230</td> <td>190</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm以下</td> <td rowspan="2">220</td> <td rowspan="2">180</td> <td rowspan="2">160</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(㎡/日)</p> <table border="1" data-bbox="277 683 958 989"> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上 5層以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下</td> <td>400</td> <td>310</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上 6層以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下</td> <td>280</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下</td> <td>210</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全体掘削厚	40 cm以下		40 cmを超え 80 cm以下	80 cmを超え 120 cm以下	復旧層数	2層	3層以上 5層以下	4層以上 6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置 15 cm以下	270	230	190	170	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm以下	220	180	160	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm以下	復旧層数	2層	3層以上 5層以下	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下	400	310	復旧層数	2層	3層以上 6層以下	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下	280	210	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下	210		<p>5. 施工歩掛 5-1 日当り施工量 道路打換え工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p>表 5.1 日当り標準施工量 (総施工量 1,000 ㎡未満) (㎡/日)</p> <table border="1" data-bbox="1218 389 2123 644"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40 cm以下</th> <th>40 cmを超え 80 cm以下</th> <th>80 cmを超え 120 cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上 5層以下</td> <td>4層以上 6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 15 cm以下</td> <td rowspan="3">250</td> <td>200</td> <td>160</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm以下</td> <td rowspan="2">190</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(㎡/日)</p> <table border="1" data-bbox="1218 683 2011 932"> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下</td> <td>360</td> <td>270</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下</td> <td>260</td> <td>210</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下</td> <td>200</td> <td>170</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table>	全体掘削厚	40 cm以下		40 cmを超え 80 cm以下	80 cmを超え 120 cm以下	復旧層数	2層	3層以上 5層以下	4層以上 6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置 15 cm以下	250	200	160	140	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm以下	190			コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm以下	復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下	360	270	220	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下	260	210	170	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下	200	170	140
全体掘削厚	40 cm以下		40 cmを超え 80 cm以下	80 cmを超え 120 cm以下																																																																									
復旧層数	2層	3層以上 5層以下	4層以上 6層以下	5, 6層																																																																									
コンクリート圧砕装置 15 cm以下	270	230	190	170																																																																									
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm以下		220	180	160																																																																									
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm以下																																																																													
復旧層数	2層	3層以上 5層以下																																																																											
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下	400	310																																																																											
復旧層数	2層	3層以上 6層以下																																																																											
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下	280	210																																																																											
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下	210																																																																												
全体掘削厚	40 cm以下		40 cmを超え 80 cm以下	80 cmを超え 120 cm以下																																																																									
復旧層数	2層	3層以上 5層以下	4層以上 6層以下	5, 6層																																																																									
コンクリート圧砕装置 15 cm以下	250	200	160	140																																																																									
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm以下		190																																																																											
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm以下																																																																													
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																										
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下	360	270	220																																																																										
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																										
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下	260	210	170																																																																										
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下	200	170	140																																																																										

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路打換え工

工種名	現 行	改 定																																																																											
	<p>5-2 施工機械の運転時間 100m<sup>2</sup>当りの機械の運転時間は、次表とする。 (1) とりこわし</p> <p style="text-align: center;">表5.1 とりこわし時間 (h/100m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" data-bbox="282 995 1184 1190"> <thead> <tr> <th>舗装版厚さ</th> <th>15cm以下</th> <th>15cmを超え 30cm以下</th> <th>30cmを超え 40cm以下</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによるとりこわし</td> <td>掘削・積込に含む</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによるとりこわし</td> <td>—</td> <td rowspan="2">1.3</td> <td rowspan="2">1.7</td> <td rowspan="2">T<sub>H</sub></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 (油圧ジャッキ式)によるとりこわし</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え 30cm以下	30cmを超え 40cm以下	記号	バックホウによるとりこわし	掘削・積込に含む	—	—	—	大型ブレーカによるとりこわし	—	1.3	1.7	T <sub>H</sub>	コンクリート圧砕装置 (油圧ジャッキ式)によるとりこわし	1.1	<p style="text-align: right;">(m<sup>2</sup>/日)</p> <p>表5.2 日当り標準施工量 (総施工量1,000 m<sup>2</sup>以上)</p> <table border="1" data-bbox="1218 272 2121 528"> <thead> <tr> <th rowspan="2">全体掘削厚</th> <th colspan="2">40 cm以下</th> <th>40 cmを超え 80 cm以下</th> <th>80 cmを超え 120 cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上 5層以下</td> <td>4層以上 6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 15 cm以下</td> <td rowspan="3">260</td> <td>220</td> <td>180</td> <td rowspan="3">150</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm</td> <td>210</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm</td> <td>200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(m<sup>2</sup>/日)</p> <table border="1" data-bbox="1218 564 2007 820"> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下</td> <td>380</td> <td>300</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下</td> <td>270</td> <td>230</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下</td> <td>210</td> <td colspan="2">170</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 施工機械の運転時間 100m<sup>2</sup>当りの機械の運転時間は、次表とする。 (1) とりこわし</p> <p style="text-align: center;">表5.3 とりこわし時間 (h/100m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" data-bbox="1218 995 2121 1190"> <thead> <tr> <th>舗装版厚さ</th> <th>15cm以下</th> <th>15cmを超え 30cm以下</th> <th>30cmを超え 40cm以下</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによるとりこわし</td> <td>掘削積込に含む</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによるとりこわし</td> <td>—</td> <td rowspan="2">1.3</td> <td rowspan="2">1.7</td> <td rowspan="2">T<sub>H</sub></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 によるとりこわし</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	全体掘削厚	40 cm以下		40 cmを超え 80 cm以下	80 cmを超え 120 cm以下	復旧層数	2層	3層以上 5層以下	4層以上 6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置 15 cm以下	260	220	180	150	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm	210	170	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm	200		復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下	380	300	240	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下	270	230	180	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下	210	170		舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え 30cm以下	30cmを超え 40cm以下	記号	バックホウによるとりこわし	掘削積込に含む	—	—	—	大型ブレーカによるとりこわし	—	1.3	1.7	T <sub>H</sub>	コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	1.1
舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え 30cm以下	30cmを超え 40cm以下	記号																																																																									
バックホウによるとりこわし	掘削・積込に含む	—	—	—																																																																									
大型ブレーカによるとりこわし	—	1.3	1.7	T <sub>H</sub>																																																																									
コンクリート圧砕装置 (油圧ジャッキ式)によるとりこわし	1.1																																																																												
全体掘削厚	40 cm以下		40 cmを超え 80 cm以下	80 cmを超え 120 cm以下																																																																									
	復旧層数	2層	3層以上 5層以下	4層以上 6層以下	5, 6層																																																																								
コンクリート圧砕装置 15 cm以下	260	220	180	150																																																																									
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 15 cmを超え 30 cm		210	170																																																																										
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ 30 cmを超え 40 cm		200																																																																											
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																										
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cm以下	380	300	240																																																																										
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																										
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 40 cmを超え 80 cm以下	270	230	180																																																																										
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚 80 cmを超え 120 cm以下	210	170																																																																											
舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え 30cm以下	30cmを超え 40cm以下	記号																																																																									
バックホウによるとりこわし	掘削積込に含む	—	—	—																																																																									
大型ブレーカによるとりこわし	—	1.3	1.7	T <sub>H</sub>																																																																									
コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	1.1																																																																												



土木工事標準歩掛の一部改定  
道路打換え工

工種名	現 行	改 定																																																																																						
	<p>(2) 掘削・積込</p> <p style="text-align: center;">表5.2 掘削積込時間 (h/100m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" data-bbox="286 300 1182 520"> <thead> <tr> <th>舗装版厚+路盤及び路床の掘削深</th> <th>40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削・積込</td> <td>2.0</td> <td>3.3</td> <td>4.7</td> <td>T<sub>B1</sub></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカとりこわし後のバックホウ掘削・積込</td> <td rowspan="2">2.1</td> <td rowspan="2">2.8</td> <td rowspan="2">3.5</td> <td rowspan="2">T<sub>B2</sub></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置(油圧ジャッキ式)とりこわし後のバックホウ掘削・積込</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 路床及び路盤敷均し, 転圧 (安定処理を含まず)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 路床及び路盤の敷均し, 転圧時間 (h/100m<sup>2</sup> 1層当り)</p> <table border="1" data-bbox="286 616 1182 743"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th>作業時間</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザによる敷均し</td> <td>0.5</td> <td rowspan="3">T<sub>D</sub></td> </tr> <tr> <td>ロードローラによる転圧</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安定処理は, (4)舗装(アスファルト層)で計上する。 2. 1層当りとは, 敷均し, 転圧層数をいう。 3. 不陸整正は, 掘削後の路床・路盤面の整正を目的とし, 補足材の有無にかかわらず1層分計上する。</p> <p>(4) 舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し, 転圧</p> <p style="text-align: center;">表5.4 舗装敷均し, 転圧時間 (h/100m<sup>2</sup> 1層当り)</p> <table border="1" data-bbox="286 943 1182 1070"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th>作業時間</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトフィニッシャによる敷均し</td> <td>0.5</td> <td rowspan="3">T<sub>F</sub></td> </tr> <tr> <td>ロードローラによる転圧</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表層を別途施工の場合は, 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。 2. 1層当りとは, 敷均し, 転圧層数をいう。</p> <p>5-3 労務歩掛 道路打換え100m<sup>2</sup>当りの作業歩掛は, 5-2の(1)~(4)までの使用する主機械の時間で, 次式による。 T'={ (T<sub>H</sub>+T<sub>B2</sub>) 又はT<sub>B1</sub> } + T<sub>D</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数×0.66 (h/100m<sup>2</sup>) 0.66: 一連作業のための重複度</p>	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	記号	バックホウによる直接掘削・積込	2.0	3.3	4.7	T <sub>B1</sub>	大型ブレーカとりこわし後のバックホウ掘削・積込	2.1	2.8	3.5	T <sub>B2</sub>	コンクリート圧砕装置(油圧ジャッキ式)とりこわし後のバックホウ掘削・積込	使用機械	作業時間	記号	ブルドーザによる敷均し	0.5	T <sub>D</sub>	ロードローラによる転圧	0.5	タイヤローラによる転圧	0.5	使用機械	作業時間	記号	アスファルトフィニッシャによる敷均し	0.5	T <sub>F</sub>	ロードローラによる転圧	0.5	タイヤローラによる転圧	0.5	<p>(2) 掘削積込</p> <p style="text-align: center;">表5.4 掘削積込時間 (h/100m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" data-bbox="1227 300 2123 520"> <thead> <tr> <th>舗装版厚+路盤及び路床の掘削深</th> <th>40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込</td> <td>2.0</td> <td>3.3</td> <td>4.7</td> <td>T<sub>B1</sub></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> <td rowspan="2">2.1</td> <td rowspan="2">2.8</td> <td rowspan="2">3.5</td> <td rowspan="2">T<sub>B2</sub></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 路床及び路盤敷均し, 転圧 (安定処理を含まず)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 路床及び路盤の敷均し, 転圧時間 (h/100m<sup>2</sup> 1層当り)</p> <table border="1" data-bbox="1227 600 2123 759"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th colspan="2">作業時間</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>総施工量</th> <th>1,000m<sup>2</sup>未満</th> <th>1,000m<sup>2</sup>以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウによる敷均し</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T<sub>D</sub></td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安定処理は, (4)舗装(アスファルト層)で計上する。 2. 1層当りとは, 敷均し, 転圧層数をいう。 3. 不陸整正は, 掘削後の路床・路盤面の整正を目的とし, 補足材の有無にかかわらず1層分計上する。</p> <p>(4) 舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し, 転圧</p> <p style="text-align: center;">表5.6 舗装敷均し, 転圧時間 (h/100m<sup>2</sup> 1層当り)</p> <table border="1" data-bbox="1227 935 2123 1094"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th colspan="2">作業時間</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>総施工量</th> <th>1,000m<sup>2</sup>未満</th> <th>1,000m<sup>2</sup>以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトフィニッシャによる敷均し</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T<sub>F</sub></td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表層を別途施工の場合は, 「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。 2. 1層当りとは, 敷均し, 転圧層数をいう。</p> <p>5-3 労務歩掛 道路打換え100m<sup>2</sup>当りの作業歩掛は, 5-2の(1)~(4)において使用する主機械の時間で, 次式による。 T'={ (T<sub>H</sub>+T<sub>B2</sub>) 又はT<sub>B1</sub> } + T<sub>D</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数×0.66 (h/100m<sup>2</sup>) 0.66: 一連作業のための重複度</p>	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	記号	バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T <sub>B1</sub>	大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T <sub>B2</sub>	コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込	使用機械	作業時間		記号	総施工量	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上	小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T <sub>D</sub>	振動ローラによる転圧	0.7	0.6	タイヤローラによる転圧	0.7	0.6	使用機械	作業時間		記号	総施工量	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上	アスファルトフィニッシャによる敷均し	0.9	0.6	T <sub>F</sub>	振動ローラによる転圧	0.9	0.6	タイヤローラによる転圧	0.9	0.6
舗装版厚+路盤及び路床の掘削深	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	記号																																																																																				
バックホウによる直接掘削・積込	2.0	3.3	4.7	T <sub>B1</sub>																																																																																				
大型ブレーカとりこわし後のバックホウ掘削・積込	2.1	2.8	3.5	T <sub>B2</sub>																																																																																				
コンクリート圧砕装置(油圧ジャッキ式)とりこわし後のバックホウ掘削・積込																																																																																								
使用機械	作業時間	記号																																																																																						
ブルドーザによる敷均し	0.5	T <sub>D</sub>																																																																																						
ロードローラによる転圧	0.5																																																																																							
タイヤローラによる転圧	0.5																																																																																							
使用機械	作業時間	記号																																																																																						
アスファルトフィニッシャによる敷均し	0.5	T <sub>F</sub>																																																																																						
ロードローラによる転圧	0.5																																																																																							
タイヤローラによる転圧	0.5																																																																																							
舗装版厚+路盤及び路床の掘削深	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	記号																																																																																				
バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T <sub>B1</sub>																																																																																				
大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T <sub>B2</sub>																																																																																				
コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込																																																																																								
使用機械	作業時間		記号																																																																																					
総施工量	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上																																																																																						
小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T <sub>D</sub>																																																																																					
振動ローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																						
タイヤローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																						
使用機械	作業時間		記号																																																																																					
総施工量	1,000m <sup>2</sup> 未満	1,000m <sup>2</sup> 以上																																																																																						
アスファルトフィニッシャによる敷均し	0.9	0.6	T <sub>F</sub>																																																																																					
振動ローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																						
タイヤローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路打換え工

工種名	現 行	改 定																																																																																																														
	<p>5-4 諸 雑 費 諸雑費は、瀝青材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、チゼル損耗費（大型コンクリートブレーカのみ）、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 諸 雑 費 率 ( % )</p> <table border="1" data-bbox="353 379 1115 507"> <thead> <tr> <th rowspan="2">すりつけ作業 施工範囲</th> <th colspan="2">すりつけ作業の計上</th> </tr> <tr> <th>あ り</th> <th>な し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 層 打 換 え の 場 合</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>舗 装 版 の みの 打 換 え の 場 合</td> <td>8</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 「全層打換え」とは、下層路盤又は路床まで打換える場合とする。</p> <p>5-5 道路打換え工事の供用日当り運転時間及び運転日当り運転時間 道路打換え工で使用するアスファルトフィニッシャについては、次表の供用日当り運転時間（t）により損料補正を行う。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 供用日当り運転時間（t）及び運転日当り運転時間（T）</p> <table border="1" data-bbox="282 715 1187 1024"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th colspan="2">供用日当り運転時間 t (h / (供) 日)</th> <th colspan="2">運転日当り運転時間 T (h / 日)</th> </tr> <tr> <th>全層打換えの場 合</th> <th>舗装版のみの打換 えの場合</th> <th>全層打換えの場 合</th> <th>舗装版のみの打換 えの場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.8</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.8</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.8</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2.9</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4.6</td> <td>4.9</td> </tr> <tr> <td>ロ ー ド ロ ー ラ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4.4</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ェ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ</td> <td>1.8</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 運転時間Tは、運転労務算出に用いる。</p>	すりつけ作業 施工範囲	すりつけ作業の計上		あ り	な し	全 層 打 換 え の 場 合	6	2	舗 装 版 の みの 打 換 え の 場 合	8	2	機 械 名	供用日当り運転時間 t (h / (供) 日)		運転日当り運転時間 T (h / 日)		全層打換えの場 合	舗装版のみの打換 えの場合	全層打換えの場 合	舗装版のみの打換 えの場合	大 型 ブ レ ー カ	—	—	1.8	1.9	コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置	—	—	1.8	1.9	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	—	—	3.8	2.6	ブ ル ド ー ザ	—	—	2.9	2.1	タ イ ヤ ロ ー ラ	—	—	4.6	4.9	ロ ー ド ロ ー ラ	—	—	4.4	4.4	ア ス フ ェ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	1.8	2.2	2.2	2.7	<p>5-4 諸 雑 費 諸雑費は、瀝青材料費及び散布費用、加熱器具燃料費、チゼル損耗費（大型コンクリートブレーカのみ）、すりつけ作業等の費用であり、労務費、材料費、機械損料、<b>機械賃料</b>及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 諸 雑 費 率 ( % )</p> <table border="1" data-bbox="1285 379 2047 507"> <thead> <tr> <th rowspan="2">すりつけ作業 施工範囲</th> <th colspan="2">すりつけ作業の計上</th> </tr> <tr> <th>あ り</th> <th>な し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 層 打 換 え の 場 合</td> <td>6 (6)</td> <td>2 (2)</td> </tr> <tr> <td>舗 装 版 の みの 打 換 え の 場 合</td> <td>8 (8)</td> <td>3 (3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 「全層打換え」とは、下層路盤又は路床まで打換える場合とする。 2. 総施工量が1,000㎡以上の場合は、( )内を使用する。</p> <p>5-5 道路打換え工事の供用日当り運転時間及び運転日当り運転時間 道路打換え工で使用するアスファルトフィニッシャについては、次表の供用日当り運転時間（t）により損料補正を行う。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 供用日当り運転時間（t）及び運転日当り運転時間（T）</p> <table border="1" data-bbox="1214 724 2119 1034"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th colspan="2">供用日当り運転時間 t (h / (供) 日)</th> <th colspan="2">運転日当り運転時間 T (h / 日)</th> </tr> <tr> <th>全層打換えの場 合</th> <th>舗装版のみの打換 えの場合</th> <th>全層打換えの場 合</th> <th>舗装版のみの打換 えの場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.8</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.8</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.8</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.2</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4.6</td> <td>4.9</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4.6</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ェ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ</td> <td>2.0</td> <td>2.3</td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 運転時間Tは、運転労務算出に用いる。</p>	すりつけ作業 施工範囲	すりつけ作業の計上		あ り	な し	全 層 打 換 え の 場 合	6 (6)	2 (2)	舗 装 版 の みの 打 換 え の 場 合	8 (8)	3 (3)	機 械 名	供用日当り運転時間 t (h / (供) 日)		運転日当り運転時間 T (h / 日)		全層打換えの場 合	舗装版のみの打換 えの場合	全層打換えの場 合	舗装版のみの打換 えの場合	大 型 ブ レ ー カ	—	—	1.8	1.9	コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置	—	—	1.8	1.9	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	—	—	3.8	2.6	小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	—	—	3.2	2.3	タ イ ヤ ロ ー ラ	—	—	4.6	4.9	振 動 ロ ー ラ	—	—	4.6	4.8	ア ス フ ェ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	2.0	2.3	2.2	2.7
すりつけ作業 施工範囲	すりつけ作業の計上																																																																																																															
	あ り	な し																																																																																																														
全 層 打 換 え の 場 合	6	2																																																																																																														
舗 装 版 の みの 打 換 え の 場 合	8	2																																																																																																														
機 械 名	供用日当り運転時間 t (h / (供) 日)		運転日当り運転時間 T (h / 日)																																																																																																													
	全層打換えの場 合	舗装版のみの打換 えの場合	全層打換えの場 合	舗装版のみの打換 えの場合																																																																																																												
	大 型 ブ レ ー カ	—	—	1.8	1.9																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置	—	—	1.8	1.9																																																																																																												
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	—	—	3.8	2.6																																																																																																												
ブ ル ド ー ザ	—	—	2.9	2.1																																																																																																												
タ イ ヤ ロ ー ラ	—	—	4.6	4.9																																																																																																												
ロ ー ド ロ ー ラ	—	—	4.4	4.4																																																																																																												
ア ス フ ェ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	1.8	2.2	2.2	2.7																																																																																																												
すりつけ作業 施工範囲	すりつけ作業の計上																																																																																																															
	あ り	な し																																																																																																														
全 層 打 換 え の 場 合	6 (6)	2 (2)																																																																																																														
舗 装 版 の みの 打 換 え の 場 合	8 (8)	3 (3)																																																																																																														
機 械 名	供用日当り運転時間 t (h / (供) 日)		運転日当り運転時間 T (h / 日)																																																																																																													
	全層打換えの場 合	舗装版のみの打換 えの場合	全層打換えの場 合	舗装版のみの打換 えの場合																																																																																																												
	大 型 ブ レ ー カ	—	—	1.8	1.9																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置	—	—	1.8	1.9																																																																																																												
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	—	—	3.8	2.6																																																																																																												
小 型 バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	—	—	3.2	2.3																																																																																																												
タ イ ヤ ロ ー ラ	—	—	4.6	4.9																																																																																																												
振 動 ロ ー ラ	—	—	4.6	4.8																																																																																																												
ア ス フ ェ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	2.0	2.3	2.2	2.7																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路打換え工

工種名	現 行					改 定																																																																																																																																																																														
	<p>6. 単 価 表 (1) 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置+機械施工100m<sup>2</sup>当り単価表</p>					<p>6. 単 価 表 (1) 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置+機械施工100m<sup>2</sup>当り単価表</p>																																																																																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>1×1/8×T' 「表4.1」(注1)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>3×1/8×T' 「〃」(注1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>4×1/8×T' 「〃」(注1)</td> </tr> <tr> <td>クラッシュラン</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>A</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注2)</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石</td> <td></td> <td>〃</td> <td>B</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注2)</td> </tr> <tr> <td>生アスファルト</td> <td></td> <td>t</td> <td>C</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×設定密度(t/m<sup>3</sup>) ×(1+ロス率)=C, (注3)</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m<sup>3</sup>対応 ベースマシン含む</td> <td>日</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T (注4) 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (コンクリート圧砕装置 ベースマシン) (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T (注4) 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置</td> <td>道路打換え工用 破砕力600kN級 開口幅715mm</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T (注4) 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T<sub>B</sub>又はT<sub>B2</sub>)/T 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ 運</td> <td>普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>「表5.3」 T<sub>B</sub>/T×層数 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td>h</td> <td></td> <td>「表5.3」「表5.4」 T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム 排出ガス対策型(第1次基準値) 10~12t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>「表5.3」「表5.4」 T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>アスファルト フィニッシャ運転</td> <td>ホイール型 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.0~4.5m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>「表5.4」 T<sub>F</sub>×層数 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		1×1/8×T' 「表4.1」(注1)	特殊作業員		〃		3×1/8×T' 「〃」(注1)	普通作業員		〃		4×1/8×T' 「〃」(注1)	クラッシュラン		m <sup>3</sup>	A	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注2)	粒度調整碎石		〃	B	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注2)	生アスファルト		t	C	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×設定密度(t/m <sup>3</sup> ) ×(1+ロス率)=C, (注3)	大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	日		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料	バックホウ (コンクリート圧砕装置 ベースマシン) (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料	コンクリート圧砕装置	道路打換え工用 破砕力600kN級 開口幅715mm	〃		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		(T <sub>B</sub> 又はT <sub>B2</sub> )/T 機械賃料	ブルドーザ 運	普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級	〃		「表5.3」 T <sub>B</sub> /T×層数 機械賃料	タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	h		「表5.3」「表5.4」 T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数 機械賃料	ロードローラ運転	マカダム 排出ガス対策型(第1次基準値) 10~12t	〃		「表5.3」「表5.4」 T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数 機械賃料	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.0~4.5m	〃		「表5.4」 T <sub>F</sub> ×層数 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計					<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>1×1/8×T' 表4.1, (注1)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>3×1/8×T' 表4.1, (注1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>4×1/8×T' 表4.1, (注1)</td> </tr> <tr> <td>クラッシュラン</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>A</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注2)</td> </tr> <tr> <td>粒度調整碎石</td> <td></td> <td>〃</td> <td>B</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注2)</td> </tr> <tr> <td>生アスファルト</td> <td></td> <td>t</td> <td>C</td> <td>100m<sup>2</sup>×仕上り厚×設定密度(t/m<sup>3</sup>) ×(1+ロス率)=C, (注3)</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m<sup>3</sup>対応 ベースマシン含む</td> <td>日</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T (注4) 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T (注4) 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 (単体)</td> <td>道路打換え工用 開口幅715mm 破砕力600kN</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T<sub>B</sub>/T (注4) 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup>(平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T<sub>B</sub>又はT<sub>B2</sub>)/T 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準値)山積0.09~0.11 m<sup>3</sup>(平積0.07~0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>「表5.3」 T<sub>B</sub>/T×層数 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第2次基 準値)8~20t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>「表5.3」「表5.4」 (T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数)/T 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 ) 運 転</td> <td>搭乗・タンデム式・排出ガス対策 型(第2次基準値)3~5t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>「表5.3」「表5.4」 (T<sub>B</sub>×層数+T<sub>F</sub>×層数)/T 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>アスファルト フィニッシャ運転</td> <td>ホイール型・排出ガス対策型(第2 次基準値)2.0~4.5m</td> <td>h</td> <td></td> <td>「表5.4」 T<sub>F</sub>×層数 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		1×1/8×T' 表4.1, (注1)	特殊作業員		〃		3×1/8×T' 表4.1, (注1)	普通作業員		〃		4×1/8×T' 表4.1, (注1)	クラッシュラン		m <sup>3</sup>	A	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注2)	粒度調整碎石		〃	B	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注2)	生アスファルト		t	C	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×設定密度(t/m <sup>3</sup> ) ×(1+ロス率)=C, (注3)	大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	日		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料	(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料	コンクリート圧砕装置 (単体)	道路打換え工用 開口幅715mm 破砕力600kN	〃		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		(T <sub>B</sub> 又はT <sub>B2</sub> )/T 機械賃料	小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準値)山積0.09~0.11 m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>3</sup> )	〃		「表5.3」 T <sub>B</sub> /T×層数 機械賃料	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基 準値)8~20t	〃		「表5.3」「表5.4」 (T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 機械賃料	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 ) 運 転	搭乗・タンデム式・排出ガス対策 型(第2次基準値)3~5t	〃		「表5.3」「表5.4」 (T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 機械賃料	アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・排出ガス対策型(第2 次基準値)2.0~4.5m	h		「表5.4」 T <sub>F</sub> ×層数 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.5	計				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																
土木一般世話役		人		1×1/8×T' 「表4.1」(注1)																																																																																																																																																																																
特殊作業員		〃		3×1/8×T' 「〃」(注1)																																																																																																																																																																																
普通作業員		〃		4×1/8×T' 「〃」(注1)																																																																																																																																																																																
クラッシュラン		m <sup>3</sup>	A	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注2)																																																																																																																																																																																
粒度調整碎石		〃	B	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注2)																																																																																																																																																																																
生アスファルト		t	C	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×設定密度(t/m <sup>3</sup> ) ×(1+ロス率)=C, (注3)																																																																																																																																																																																
大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	日		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料																																																																																																																																																																																
バックホウ (コンクリート圧砕装置 ベースマシン) (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料																																																																																																																																																																																
コンクリート圧砕装置	道路打換え工用 破砕力600kN級 開口幅715mm	〃		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料																																																																																																																																																																																
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		(T <sub>B</sub> 又はT <sub>B2</sub> )/T 機械賃料																																																																																																																																																																																
ブルドーザ 運	普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 3t級	〃		「表5.3」 T <sub>B</sub> /T×層数 機械賃料																																																																																																																																																																																
タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	h		「表5.3」「表5.4」 T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数 機械賃料																																																																																																																																																																																
ロードローラ運転	マカダム 排出ガス対策型(第1次基準値) 10~12t	〃		「表5.3」「表5.4」 T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数 機械賃料																																																																																																																																																																																
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.0~4.5m	〃		「表5.4」 T <sub>F</sub> ×層数 機械賃料																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																
土木一般世話役		人		1×1/8×T' 表4.1, (注1)																																																																																																																																																																																
特殊作業員		〃		3×1/8×T' 表4.1, (注1)																																																																																																																																																																																
普通作業員		〃		4×1/8×T' 表4.1, (注1)																																																																																																																																																																																
クラッシュラン		m <sup>3</sup>	A	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注2)																																																																																																																																																																																
粒度調整碎石		〃	B	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注2)																																																																																																																																																																																
生アスファルト		t	C	100m <sup>2</sup> ×仕上り厚×設定密度(t/m <sup>3</sup> ) ×(1+ロス率)=C, (注3)																																																																																																																																																																																
大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	日		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料																																																																																																																																																																																
(コンクリート圧砕装置 ベースマシン)バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料																																																																																																																																																																																
コンクリート圧砕装置 (単体)	道路打換え工用 開口幅715mm 破砕力600kN	〃		T <sub>B</sub> /T (注4) 機械賃料																																																																																																																																																																																
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	〃		(T <sub>B</sub> 又はT <sub>B2</sub> )/T 機械賃料																																																																																																																																																																																
小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・排出ガス対策 型(第3次基準値)山積0.09~0.11 m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>3</sup> )	〃		「表5.3」 T <sub>B</sub> /T×層数 機械賃料																																																																																																																																																																																
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基 準値)8~20t	〃		「表5.3」「表5.4」 (T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 機械賃料																																																																																																																																																																																
振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 ) 運 転	搭乗・タンデム式・排出ガス対策 型(第2次基準値)3~5t	〃		「表5.3」「表5.4」 (T <sub>B</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T 機械賃料																																																																																																																																																																																
アスファルト フィニッシャ運転	ホイール型・排出ガス対策型(第2 次基準値)2.0~4.5m	h		「表5.4」 T <sub>F</sub> ×層数 機械賃料																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																				
	<p>(注) 1. T': 5-3 労務歩掛による。 2. 路盤材料のロス率は、+0.27とする。 3. ロス率は、「第2編13章道路維持修繕①切削オーバーレイ工」(アスファルト混合物のロス率)による。 4. 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置は、図B-1, 表3.1により必要な場合、計上する。</p>					<p>(注) 1. T': 5-3 労務歩掛による。 2. 路盤材料のロス率は、+0.27とする。 3. ロス率は、「第2編13章道路維持修繕①路面切削工」(切削オーバーレイ工)アスファルト混合物のロス率による。 4. 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置は、図B-1, 表3.1により必要な場合、計上する。</p>																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部改定  
道路打換え工

工種名	現 行				改 定																																																													
	(2) 機械運転単価表				(2) 機械運転単価表																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.95 (全層打換え) 0.65 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→42 (全層打換え) 29 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.27 (全層打換え) 1.24 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m<sup>3</sup>対応 ベースマシン含む</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→13 (全層打換え) 14 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.29 (全層打換え) 1.27 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 (ベースマシン)</td> <td>バックホウ(クローラ型) 標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→20 (全層打換え) 21 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.38 (全層打換え) 1.36 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>普通 排出ガス対策型 (第1次基準値) 3t級</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.73 (全層打換え) 0.53 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→15 (全層打換え) 11 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.16 (全層打換え) 1.17 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20t</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.22 (全層打換え) 0.21 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム 排出ガス対策型 (第1次基準値) 10~12t</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.23</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td>ホイール型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 2.0~4.5m</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.25</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	バックホウ (クローラ型)	標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.95 (全層打換え) 0.65 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→42 (全層打換え) 29 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.27 (全層打換え) 1.24 (舗装のみ打換え)	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	機-28	運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→13 (全層打換え) 14 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.29 (全層打換え) 1.27 (舗装のみ打換え)	コンクリート圧砕装置 (ベースマシン)	バックホウ(クローラ型) 標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→20 (全層打換え) 21 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.38 (全層打換え) 1.36 (舗装のみ打換え)	ブルドーザ	普通 排出ガス対策型 (第1次基準値) 3t級	機-28	運転労務数量→0.73 (全層打換え) 0.53 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→15 (全層打換え) 11 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.16 (全層打換え) 1.17 (舗装のみ打換え)	タイヤローラ	普通型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20t	機-1	運転労務数量→0.22 (全層打換え) 0.21 (舗装のみ打換え)	ロードローラ	マカダム 排出ガス対策型 (第1次基準値) 10~12t	機-1	運転労務数量→0.23	アスファルトフィニッシャ	ホイール型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 2.0~4.5m	機-1	運転労務数量→0.25	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.95 (全層打換え) 0.65 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→42 (全層打換え) 29 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.27 (全層打換え) 1.24 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m<sup>3</sup>対応 ベースマシン含む</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→13 (全層打換え) 14 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.29 (全層打換え) 1.27 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置 (ベースマシン)</td> <td>標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) バックホウ(クローラ型) 山積0.45m<sup>3</sup> (平積0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→20 (全層打換え) 21 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.38 (全層打換え) 1.36 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・排出 ガス対策型(第3次基準 値) 山積0.09~0.11m<sup>3</sup> (平積 0.07~0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→0.80 (全層打換え) 0.58 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→11 (全層打換え) 8 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.37 (全層打換え) 1.13 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 8~20t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→33 (全層打換え) 35 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用)</td> <td>搭乗・タンデム式 排出ガス対策型(第2次基 準値) 3~5t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→15 (全層打換え) 15 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装のみ打換え)</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td>ホイール型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 2.0~4.5m</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.25</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.95 (全層打換え) 0.65 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→42 (全層打換え) 29 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.27 (全層打換え) 1.24 (舗装のみ打換え)	大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	機-28	運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→13 (全層打換え) 14 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.29 (全層打換え) 1.27 (舗装のみ打換え)	コンクリート圧砕装置 (ベースマシン)	標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) バックホウ(クローラ型) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→20 (全層打換え) 21 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.38 (全層打換え) 1.36 (舗装のみ打換え)	小型バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・排出 ガス対策型(第3次基準 値) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積 0.07~0.08m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→0.80 (全層打換え) 0.58 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→11 (全層打換え) 8 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.37 (全層打換え) 1.13 (舗装のみ打換え)	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 8~20t	機-28	運転労務数量→1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→33 (全層打換え) 35 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装のみ打換え)	振動ローラ(舗装用)	搭乗・タンデム式 排出ガス対策型(第2次基 準値) 3~5t	機-28	運転労務数量→1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→15 (全層打換え) 15 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装のみ打換え)	アスファルトフィニッシャ	ホイール型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 2.0~4.5m	機-1	運転労務数量→0.25
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																															
バックホウ (クローラ型)	標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.95 (全層打換え) 0.65 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→42 (全層打換え) 29 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.27 (全層打換え) 1.24 (舗装のみ打換え)																																																															
大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	機-28	運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→13 (全層打換え) 14 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.29 (全層打換え) 1.27 (舗装のみ打換え)																																																															
コンクリート圧砕装置 (ベースマシン)	バックホウ(クローラ型) 標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→20 (全層打換え) 21 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.38 (全層打換え) 1.36 (舗装のみ打換え)																																																															
ブルドーザ	普通 排出ガス対策型 (第1次基準値) 3t級	機-28	運転労務数量→0.73 (全層打換え) 0.53 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→15 (全層打換え) 11 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.16 (全層打換え) 1.17 (舗装のみ打換え)																																																															
タイヤローラ	普通型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20t	機-1	運転労務数量→0.22 (全層打換え) 0.21 (舗装のみ打換え)																																																															
ロードローラ	マカダム 排出ガス対策型 (第1次基準値) 10~12t	機-1	運転労務数量→0.23																																																															
アスファルトフィニッシャ	ホイール型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 2.0~4.5m	機-1	運転労務数量→0.25																																																															
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																															
バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.95 (全層打換え) 0.65 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→42 (全層打換え) 29 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.27 (全層打換え) 1.24 (舗装のみ打換え)																																																															
大型ブレーカ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	機-28	運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→13 (全層打換え) 14 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.29 (全層打換え) 1.27 (舗装のみ打換え)																																																															
コンクリート圧砕装置 (ベースマシン)	標準型 排出ガス対策型 (第2次基準値) バックホウ(クローラ型) 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→20 (全層打換え) 21 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.38 (全層打換え) 1.36 (舗装のみ打換え)																																																															
小型バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・排出 ガス対策型(第3次基準 値) 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積 0.07~0.08m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→0.80 (全層打換え) 0.58 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→11 (全層打換え) 8 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.37 (全層打換え) 1.13 (舗装のみ打換え)																																																															
タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 8~20t	機-28	運転労務数量→1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→33 (全層打換え) 35 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装のみ打換え)																																																															
振動ローラ(舗装用)	搭乗・タンデム式 排出ガス対策型(第2次基 準値) 3~5t	機-28	運転労務数量→1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装のみ打換え) 燃料消費量→15 (全層打換え) 15 (舗装のみ打換え) 機械賃料数量→1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装のみ打換え)																																																															
アスファルトフィニッシャ	ホイール型 排出ガス対策型(第2次基 準値) 2.0~4.5m	機-1	運転労務数量→0.25																																																															

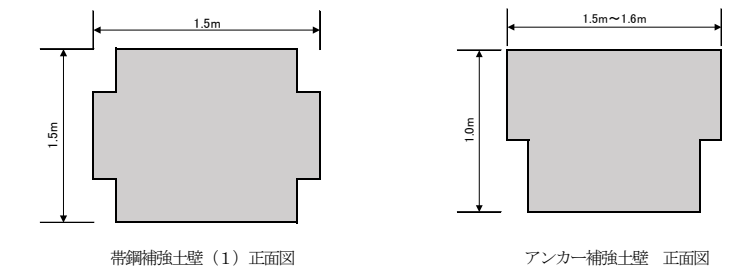
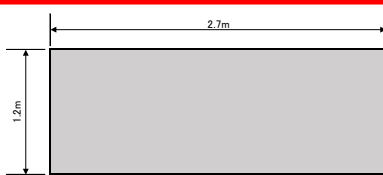
# 土木工事標準歩掛の一部改定 欠損部補修工

工種名	現 行	改 定																																																																																
欠損部補修工	<p>1. 適用範囲 本資料は、道路維持作業における舗装面の欠損部補修作業に適用する。ただし、舗装版等のとりこわし、殻運搬・処理は含まない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛 3-1 労務歩掛 欠損部補修工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 欠損部補修工歩掛 (1 t 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>日施工量 5 t 未満</th> <th>日施工量 5 t 以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.38</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.55</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.64</td> <td>0.28</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 諸雑費</p> <p style="text-align: center;">表3.2 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">使用条件</th> <th>日施工量 5 t 未満</th> <th>日施工量 5 t 以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルト混合物 (加熱型)</td> <td>車道・歩道</td> <td>6</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物 (常温型)</td> <td>車道・歩道</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、瀝青材、舗装用石灰粉、プロパンガス、コテ、レーキ、バーナ、振動ローラ損料、振動コンパクト損料、燃料費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		日施工量 5 t 未満	日施工量 5 t 以上	土木一般世話役		人	0.38	0.15	特殊作業員		〃	0.55	0.35	普通作業員		〃	0.64	0.28	使用条件		日施工量 5 t 未満	日施工量 5 t 以上	アスファルト混合物 (加熱型)	車道・歩道	6	9	アスファルト混合物 (常温型)	車道・歩道	5		<p>1. 適用範囲 本資料は、道路維持作業における加熱合材 (日施工量20t未満) 及び常温合材 (日施工量0.3t未満) による舗装面の欠損部補修作業に適用する。ただし、舗装版等のとりこわし、殻運搬・処理は含まない。</p> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 加熱合材補修歩掛 加熱合材による欠損部補修工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 加熱合材補修工歩掛 (1 t 当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">日施工量</th> </tr> <tr> <th>1 t 未満</th> <th>1 t 以上 2 t 未満</th> <th>2 t 以上 5 t 未満</th> <th>5 t 以上 20 t 未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.98</td> <td>0.64</td> <td>0.24</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.51</td> <td>1.00</td> <td>0.53</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.96</td> <td>1.29</td> <td>0.51</td> <td>0.22</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ (舗装用)</td> <td>搭乗・コンパインド式 排出ガス対策型 (第2次基準値) 2.4~2.5 t</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>0.28</td> <td>0.19</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 振動ローラは、賃料とする。 2. 諸雑費は、瀝青材、舗装用石灰粉、プロパンガス、コテ、レーキ、スコップ、ホウキ、バーナ、振動ローラ (ハンドガイド式) 賃料、振動コンパクト賃料、燃料費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	日施工量				1 t 未満	1 t 以上 2 t 未満	2 t 以上 5 t 未満	5 t 以上 20 t 未満	土木一般世話役		人	0.98	0.64	0.24	0.11	特殊作業員		〃	1.51	1.00	0.53	0.23	普通作業員		〃	1.96	1.29	0.51	0.22	振動ローラ (舗装用)	搭乗・コンパインド式 排出ガス対策型 (第2次基準値) 2.4~2.5 t	日	-	-	0.28	0.19	諸雑费率		%	5	7	8	13
名 称	規 格				単 位	数 量																																																																												
		日施工量 5 t 未満	日施工量 5 t 以上																																																																															
土木一般世話役		人	0.38	0.15																																																																														
特殊作業員		〃	0.55	0.35																																																																														
普通作業員		〃	0.64	0.28																																																																														
使用条件		日施工量 5 t 未満	日施工量 5 t 以上																																																																															
アスファルト混合物 (加熱型)	車道・歩道	6	9																																																																															
アスファルト混合物 (常温型)	車道・歩道	5																																																																																
名 称	規 格	単 位	日施工量																																																																															
			1 t 未満	1 t 以上 2 t 未満	2 t 以上 5 t 未満	5 t 以上 20 t 未満																																																																												
土木一般世話役		人	0.98	0.64	0.24	0.11																																																																												
特殊作業員		〃	1.51	1.00	0.53	0.23																																																																												
普通作業員		〃	1.96	1.29	0.51	0.22																																																																												
振動ローラ (舗装用)	搭乗・コンパインド式 排出ガス対策型 (第2次基準値) 2.4~2.5 t	日	-	-	0.28	0.19																																																																												
諸雑费率		%	5	7	8	13																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定  
欠損部補修工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																	
	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 欠損部補修工1 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 671 1169 940"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>〇〇アスファルト 混 合 物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	〇〇アスファルト 混 合 物		t			諸 雑 費		式	1	表3.2	計					<p>3-2 常温合材補修歩掛 常温合材による欠損部補修工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: right;">(1 t 当り)</p> <p style="text-align: center;">表3.2 常温合材補修工歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1200 304 2116 496"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">日施工量</th> </tr> <tr> <th colspan="2">0.3 t 未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">3.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">3.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">4.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、コテ、レーキ、スコップ、ホウキ、振動コンパクト賃料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 加熱合材補修工1 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 663 2116 940"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td>加熱型</td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 常温合材補修工1 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 1018 2116 1249"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td>常温型</td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 1313 2116 1425"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )</td> <td>搭乗・コンバインド式 排出ガス対策型(第2次基準値) 2.4~2.5 t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 9 機械賃料数量→ 1.40</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	日施工量		0.3 t 未満		土木一般世話役		人	3.3		特殊作業員		〃	3.3		普通作業員		〃	4.9		諸 雑 費 率		%	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )		日		〃 機械賃料	アスファルト混合物	加熱型	t			諸 雑 費		式	1	表3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	アスファルト混合物	常温型	t			諸 雑 費		式	1	表3.2	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	搭乗・コンバインド式 排出ガス対策型(第2次基準値) 2.4~2.5 t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 9 機械賃料数量→ 1.40
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																															
〇〇アスファルト 混 合 物		t																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	日施工量																																																																																																																																																
			0.3 t 未満																																																																																																																																																
土木一般世話役		人	3.3																																																																																																																																																
特殊作業員		〃	3.3																																																																																																																																																
普通作業員		〃	4.9																																																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	1																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																															
振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )		日		〃 機械賃料																																																																																																																																															
アスファルト混合物	加熱型	t																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																															
アスファルト混合物	常温型	t																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																
振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 )	搭乗・コンバインド式 排出ガス対策型(第2次基準値) 2.4~2.5 t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 9 機械賃料数量→ 1.40																																																																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																							
補強土壁工（帯鋼補強土壁（1）・アンカー補強土壁）	<p>④ 補強土壁工（テールアルメ工，多数アンカー工）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は，補強土壁工（テールアルメ工・多数アンカー工）において，コンクリート製壁面材（テールアルメ工においては，薄型壁面材を含む）によるものに適用する。なお，鋼製壁面材及びスパーテールアルメ工には適用しない。</p>	<p>④ 補強土壁工（<b>帯鋼補強土壁</b>，<b>アンカー補強土壁</b>）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は，補強土壁工（<b>帯鋼補強土壁（1）・帯鋼補強土壁（2）・アンカー補強土壁</b>）において，コンクリート製壁面材（<b>帯鋼補強土壁においては，薄型壁面材を含む</b>）によるものに適用する。なお，鋼製壁面材には適用しない。 <b>帯鋼補強土壁（1）・帯鋼補強土壁（2）・アンカー補強土壁の標準仕様を表1.1に示す。</b></p> <p style="text-align: center;"><b>表1.1 帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁における壁面材・補強材の標準仕様</b></p> <table border="1" data-bbox="1205 486 2049 702"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">帯鋼補強土壁</th> <th>アンカー補強土壁</th> </tr> <tr> <th>帯鋼補強土壁（1）</th> <th>帯鋼補強土壁（2）</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>標準壁面形状</td> <td>十字型の1.5m×1.5m (高さ×長さ)</td> <td>長方形の1.2m×2.7m (高さ×長さ)</td> <td>1.0m×1.5~1.6m (高さ×長さ)</td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td>ストリップ幅：60~80mm</td> <td>ストリップ幅：80mm</td> <td>SS400規格，SS490規格</td> </tr> <tr> <td>壁 面 材 強 度</td> <td>コンクリート設計基準強度： 21~30N/mm<sup>2</sup></td> <td>コンクリート設計基準強度： 30N/mm<sup>2</sup></td> <td>コンクリート設計基準強度： 30N/mm<sup>2</sup>，40N/mm<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>盛 土</td> <td>1層仕上り厚さ：25cm</td> <td>1層仕上り厚さ：30cm</td> <td>1層仕上り厚さ：25cm</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px 0;">  </div>  <p style="text-align: center;">参考図 各工種の標準壁面形状</p> <p>(注) 1. 参考図に示したのは，各工種の標準壁面形状である。 2. 本歩掛は，壁面最上段部（ハーフ），最下段部（ハーフ），コーナー部等の異形壁面材にかかわらず適用出来る。</p>	工 種	帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁	帯鋼補強土壁（1）	帯鋼補強土壁（2）		標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m (高さ×長さ)	長方形の1.2m×2.7m (高さ×長さ)	1.0m×1.5~1.6m (高さ×長さ)	補 強 材	ストリップ幅：60~80mm	ストリップ幅：80mm	SS400規格，SS490規格	壁 面 材 強 度	コンクリート設計基準強度： 21~30N/mm <sup>2</sup>	コンクリート設計基準強度： 30N/mm <sup>2</sup>	コンクリート設計基準強度： 30N/mm <sup>2</sup> ，40N/mm <sup>2</sup>	盛 土	1層仕上り厚さ：25cm	1層仕上り厚さ：30cm	1層仕上り厚さ：25cm
工 種	帯鋼補強土壁			アンカー補強土壁																					
	帯鋼補強土壁（1）	帯鋼補強土壁（2）																							
標準壁面形状	十字型の1.5m×1.5m (高さ×長さ)	長方形の1.2m×2.7m (高さ×長さ)	1.0m×1.5~1.6m (高さ×長さ)																						
補 強 材	ストリップ幅：60~80mm	ストリップ幅：80mm	SS400規格，SS490規格																						
壁 面 材 強 度	コンクリート設計基準強度： 21~30N/mm <sup>2</sup>	コンクリート設計基準強度： 30N/mm <sup>2</sup>	コンクリート設計基準強度： 30N/mm <sup>2</sup> ，40N/mm <sup>2</sup>																						
盛 土	1層仕上り厚さ：25cm	1層仕上り厚さ：30cm	1層仕上り厚さ：25cm																						

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定
	<p>2. 施 工 概 要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(テールアルメ工)</p> <p>(多数アンカー工)</p> <p>(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>2. 施 工 概 要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(帯鋼補強土壁)</p> <p>(アンカー補強土壁)</p> <p>(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>



土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																			
	<p>3. 機 種 の 選 定</p> <p>壁面材組立、敷均し、締固めに使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="255 376 1144 663"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="5">標準機種</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">壁面材組立</td> <td>テールアルメ工</td> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td rowspan="2">(注)1,2</td> </tr> <tr> <td>多数アンカー工</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)16t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>敷均し</td> <td></td> <td>ブルドーザ</td> <td>普通・排出ガス対策型(第1次基準値)15t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td></td> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラッククレーン・ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 壁面材組立・設置工</p> <p>壁面材組立・設置工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4.1 壁面材組立・設置工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="271 1070 1160 1315"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">組 立 ・ 設 置 工</th> </tr> <tr> <th>テールアルメ工</th> <th>多数アンカー工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.2</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面材組立・設置工歩掛には、透水防砂材の設置歩掛を含む。 2. 諸雑費は、テールアルメ工において、クランプ、くさび、スペーサ、角材、支柱等、多数アンカー工において、カップラー、ワイヤ、角材の費用であり、労務費、賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 基礎コンクリートについては、「第5編3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 4. トラッククレーン・ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	作業種別	工法	標準機種					機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立	テールアルメ工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	台	1	(注)1,2	多数アンカー工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)16t吊	〃	1	敷均し		ブルドーザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)15t級	〃	1		締固め		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t	〃	1		名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工		テールアルメ工	多数アンカー工	土木一般世話役	人	1.2	1.6	特殊作業員	〃	1.5	3.6	普通作業員	〃	3.2	4.2	トラッククレーン運転	日	2.3	—	ラフテレーンクレーン運転	〃	—	1.6	諸 雑 費 率	%	8	1	<p>3. 機 種 の 選 定</p> <p>壁面材組立、まき出し・敷均し、締固めに使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1225 376 2114 807"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="5">標準機種</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">壁面材組立</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注)1,2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">まき出し・敷均し</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m<sup>3</sup>(平積0.4m<sup>3</sup>)吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>湿地・排出ガス対策型(第2次基準値)7t級</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>振動ローラ(舗装用)</td> <td>搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第2次基準値)3~4t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、バックホウ、ブルドーザ、振動ローラは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 壁面材組立・設置工</p> <p>壁面材組立・設置工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4.1 壁面材組立・設置工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1218 1070 2107 1342"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">組 立 ・ 設 置 工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">帯鋼補強土壁</th> <th rowspan="2">アンカー補強土壁</th> </tr> <tr> <th>帯鋼補強土壁(1)</th> <th>帯鋼補強土壁(2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2.1</td> <td>2.0</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> <td>1.9</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面材組立・設置工歩掛には、水平目地材、透水防砂材、ボルト・ナットの設置歩掛を含む。 2. 諸雑費は、クランプ、定規、ワイヤ、吊金具、カップラー、くさび、スペーサー、角材、支柱等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 基礎コンクリートについては、「第5編3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 4. ラフテレーンクレーン、バックホウは、賃料とする。</p>	作業種別	標準機種					機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	台	1	(注)1,2	バックホウ(クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃	1	(注)1	まき出し・敷均し	バックホウ(クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃	1	〃	ブルドーザ	湿地・排出ガス対策型(第2次基準値)7t級	〃	1	〃	締固め	振動ローラ(舗装用)	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第2次基準値)3~4t	〃	1	〃	名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工			帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁	帯鋼補強土壁(1)	帯鋼補強土壁(2)	土木一般世話役	人	1.0	1.0	1.5	特殊作業員	〃	1.0	1.0	1.5	普通作業員	〃	2.1	2.0	3.1	ラフテレーンクレーン運転	日	0.5	0.5	0.5	バックホウ(クローラ型)運転	〃	2.0	1.9	2.5	諸 雑 費 率	%	10	9	8
作業種別	工法			標準機種																																																																																																																																																	
		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
壁面材組立	テールアルメ工	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	台	1	(注)1,2																																																																																																																																															
	多数アンカー工	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)16t吊	〃	1																																																																																																																																																
敷均し		ブルドーザ	普通・排出ガス対策型(第1次基準値)15t級	〃	1																																																																																																																																																
締固め		タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第1次基準値)8~20t	〃	1																																																																																																																																																
名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工																																																																																																																																																			
		テールアルメ工	多数アンカー工																																																																																																																																																		
土木一般世話役	人	1.2	1.6																																																																																																																																																		
特殊作業員	〃	1.5	3.6																																																																																																																																																		
普通作業員	〃	3.2	4.2																																																																																																																																																		
トラッククレーン運転	日	2.3	—																																																																																																																																																		
ラフテレーンクレーン運転	〃	—	1.6																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率	%	8	1																																																																																																																																																		
作業種別	標準機種																																																																																																																																																				
	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																
壁面材組立	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	台	1	(注)1,2																																																																																																																																																
	バックホウ(クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃	1	(注)1																																																																																																																																																
まき出し・敷均し	バックホウ(クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )吊能力2.9t	〃	1	〃																																																																																																																																																
	ブルドーザ	湿地・排出ガス対策型(第2次基準値)7t級	〃	1	〃																																																																																																																																																
締固め	振動ローラ(舗装用)	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策型(第2次基準値)3~4t	〃	1	〃																																																																																																																																																
名 称	単 位	組 立 ・ 設 置 工																																																																																																																																																			
		帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁																																																																																																																																																	
		帯鋼補強土壁(1)	帯鋼補強土壁(2)																																																																																																																																																		
土木一般世話役	人	1.0	1.0	1.5																																																																																																																																																	
特殊作業員	〃	1.0	1.0	1.5																																																																																																																																																	
普通作業員	〃	2.1	2.0	3.1																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	日	0.5	0.5	0.5																																																																																																																																																	
バックホウ(クローラ型)運転	〃	2.0	1.9	2.5																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率	%	10	9	8																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																																																																																																													
	<p>4-2 補強材取付工 補強材取付工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4.2 補強材取付工歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="280 354 1151 507"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">取 付 工</th> </tr> <tr> <th>テールアルメ工</th> <th>多数アンカー工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.08</td> <td>0.02</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.11</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.23</td> <td>0.58</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 取付工の結合作業を含む。 また、多数アンカー工において、アンカープレートの設置調整を含む。</p> <p>4-3 敷均し・締固め工 敷均し・締固め工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4.3 敷均し・締固め工歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="273 710 1158 922"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>敷均し・締固め工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.39</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.84</td> </tr> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ 運 転</td> <td>h</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛範囲は、壁面上端までと補強材後部までの盛土を対象とする。 2. 諸雑費は、振動ローラ(ハンドガイド式)、タンバの運転経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-4 排水管布設工 排水管布設工を施工する場合は、下記による。 「第5編2章共通工⑨排水構造物工」(暗渠排水管)により、別途計上する。</p>	名 称	単 位	取 付 工		テールアルメ工	多数アンカー工	土 木 一 般 世 話 役	人	0.08	0.02	特 殊 作 業 員	〃	0.11	-	普 通 作 業 員	〃	0.23	0.58	名 称	単 位	敷均し・締固め工	土 木 一 般 世 話 役	人	0.39	特 殊 作 業 員	〃	0.54	普 通 作 業 員	〃	0.84	ブ ル ド ー ザ 運 転	h	1.2	タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	〃	1.2	諸 雑 費 率	%	2	<p>4-2 補強材取付工 補強材取付工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4.2 補強材取付工歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1227 354 2098 539"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">取 付 工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">帯鋼補強土壁</th> <th rowspan="2">アンカー補強土壁</th> </tr> <tr> <th>帯鋼補強土壁(1)</th> <th>帯鋼補強土壁(2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.17</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.17</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.22</td> <td>0.22</td> <td>0.52</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 壁面材と補強材の結合作業を含む。また、アンカー補強土壁においては、ターンバックルの設置調整を含む。</p> <p>4-3 まき出し・敷均し・締固め工 まき出し・敷均し・締固め工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4.3 まき出し・敷均し・締固め工歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1220 710 2105 1018"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">まき出し・敷均し・締固め工</th> </tr> <tr> <th colspan="2">帯鋼補強土壁</th> <th rowspan="2">アンカー補強土壁</th> </tr> <tr> <th>帯鋼補強土壁(1)</th> <th>帯鋼補強土壁(2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.51</td> <td>0.43</td> <td>0.51</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.40</td> <td>0.28</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.83</td> <td>0.73</td> <td>0.83</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>日</td> <td>0.23</td> <td>0.21</td> <td>0.23</td> </tr> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ 運 転</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.25</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 ) 運 転</td> <td>〃</td> <td>0.29</td> <td>0.24</td> <td>0.29</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛範囲は、壁面上端までと補強材後部までの盛土を対象とする。 2. 諸雑費は、振動ローラ(ハンドガイド式)、タンバの運転経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. バックホウ、ブルドーザ、振動ローラは、賃料とする。</p> <p>4-4 排水管布設工 排水管布設工を施工する場合は、「第5編2章共通工⑨排水構造物工」(暗渠排水管)により、別途計上する。</p>	名 称	単 位	取 付 工			帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁	帯鋼補強土壁(1)	帯鋼補強土壁(2)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	0.11	0.17	特 殊 作 業 員	〃	0.11	0.11	0.17	普 通 作 業 員	〃	0.22	0.22	0.52	名 称	単 位	まき出し・敷均し・締固め工			帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁	帯鋼補強土壁(1)	帯鋼補強土壁(2)	土 木 一 般 世 話 役	人	0.51	0.43	0.51	特 殊 作 業 員	〃	0.40	0.28	0.40	普 通 作 業 員	〃	0.83	0.73	0.83	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	日	0.23	0.21	0.23	ブ ル ド ー ザ 運 転	〃	0.29	0.25	0.29	振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 ) 運 転	〃	0.29	0.24	0.29	諸 雑 費 率	%	3	3	3
名 称	単 位			取 付 工																																																																																																											
		テールアルメ工	多数アンカー工																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役	人	0.08	0.02																																																																																																												
特 殊 作 業 員	〃	0.11	-																																																																																																												
普 通 作 業 員	〃	0.23	0.58																																																																																																												
名 称	単 位	敷均し・締固め工																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	0.39																																																																																																													
特 殊 作 業 員	〃	0.54																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	0.84																																																																																																													
ブ ル ド ー ザ 運 転	h	1.2																																																																																																													
タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	〃	1.2																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																													
名 称	単 位	取 付 工																																																																																																													
		帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁																																																																																																											
		帯鋼補強土壁(1)	帯鋼補強土壁(2)																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	0.11	0.17																																																																																																											
特 殊 作 業 員	〃	0.11	0.11	0.17																																																																																																											
普 通 作 業 員	〃	0.22	0.22	0.52																																																																																																											
名 称	単 位	まき出し・敷均し・締固め工																																																																																																													
		帯鋼補強土壁		アンカー補強土壁																																																																																																											
		帯鋼補強土壁(1)	帯鋼補強土壁(2)																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役	人	0.51	0.43	0.51																																																																																																											
特 殊 作 業 員	〃	0.40	0.28	0.40																																																																																																											
普 通 作 業 員	〃	0.83	0.73	0.83																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	日	0.23	0.21	0.23																																																																																																											
ブ ル ド ー ザ 運 転	〃	0.29	0.25	0.29																																																																																																											
振 動 ロ ー ラ ( 舗 装 用 ) 運 転	〃	0.29	0.24	0.29																																																																																																											
諸 雑 費 率	%	3	3	3																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定
	<p>4-5 壁面上端処理工 壁面上端処理を施工する場合は、下記による。</p> <p>4-5-1 コンクリート工 「第5編3章コンクリート工①コンクリート工」により、別途計上する。</p> <p>4-5-2 型枠工 「第5編3章コンクリート工②型枠工」により、別途計上する。</p> <p>4-5-3 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(注) 天端コンクリート施工等の足場については、別途考慮する。 参考図 補強土壁工標準断面図</p>	<p>現行どおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																				
	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 補強土壁工（テールアルメ工・多数アンカー工）内訳書</p> <table border="1" data-bbox="264 331 1164 708"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壁面材組立設置工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>補強材取付工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃(3)</td> </tr> <tr> <td>敷均し・締固め工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃(4)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>排水管布設工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要により計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面上端処理が必要な場合は別途計上する。 2. 足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 壁面材組立・設置工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="271 874 1158 1302"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>壁面材</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 壁面材には、水平目地材・透水防砂材・ボルト・ナットを含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立設置工		m <sup>2</sup>		単価表(2)	補強材取付工		m		〃(3)	敷均し・締固め工		m <sup>3</sup>		〃(4)	コンクリート工		〃		(注)1	鉄筋工		t		〃	型枠工		m <sup>2</sup>		〃	排水管布設工		m		必要により計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	壁面材		m <sup>2</sup>	100		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日		表4.1 機械賃料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊	〃		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					<p>5. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 補強土壁工（<b>帯鋼補強土壁(1)</b>・<b>帯鋼補強土壁(2)</b>・<b>アンカー補強土壁</b>）内訳書</p> <table border="1" data-bbox="1218 328 2096 724"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壁面材組立・設置工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>補強材取付工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>〃(3)</td> </tr> <tr> <td><b>まき出し・敷均し、 締 固 め 工</b></td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>〃(4)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>排水管布設工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要により計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 壁面上端処理が必要な場合は別途計上する。 2. 足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 壁面材組立・設置工100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1214 865 2101 1315"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>壁面材</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 壁面材には、水平目地材、透水防砂材、ボルト・ナットを含む。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立・設置工		m <sup>2</sup>		単価表(2)	補強材取付工		m		〃(3)	<b>まき出し・敷均し、 締 固 め 工</b>		m <sup>3</sup>		〃(4)	コンクリート工		〃		(注)1	鉄筋工		t		〃	型枠工		m <sup>2</sup>		〃	排水管布設工		m		必要により計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	壁面材		m <sup>2</sup>	100		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表4.1 機械賃料	パ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃		〃 〃	諸 雑 費		式	1	表4.1	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
壁面材組立設置工		m <sup>2</sup>		単価表(2)																																																																																																																																																																																		
補強材取付工		m		〃(3)																																																																																																																																																																																		
敷均し・締固め工		m <sup>3</sup>		〃(4)																																																																																																																																																																																		
コンクリート工		〃		(注)1																																																																																																																																																																																		
鉄筋工		t		〃																																																																																																																																																																																		
型枠工		m <sup>2</sup>		〃																																																																																																																																																																																		
排水管布設工		m		必要により計上																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																		
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																		
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																		
壁面材		m <sup>2</sup>	100																																																																																																																																																																																			
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																		
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 16t吊	〃		〃 機械賃料																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
壁面材組立・設置工		m <sup>2</sup>		単価表(2)																																																																																																																																																																																		
補強材取付工		m		〃(3)																																																																																																																																																																																		
<b>まき出し・敷均し、 締 固 め 工</b>		m <sup>3</sup>		〃(4)																																																																																																																																																																																		
コンクリート工		〃		(注)1																																																																																																																																																																																		
鉄筋工		t		〃																																																																																																																																																																																		
型枠工		m <sup>2</sup>		〃																																																																																																																																																																																		
排水管布設工		m		必要により計上																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																		
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																		
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																		
壁面材		m <sup>2</sup>	100																																																																																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																		
パ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃		〃 〃																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行					改 定																																																																																									
	<p>(3) 補強材取付工 100m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="255 288 1176 576"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td></td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	補 強 材		m	100		諸 雑 費		式	1		計					<p>現行どおり</p>																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
土木一般世話役		人		表4.2																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																											
補 強 材		m	100																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																												
計																																																																																															
	<p>(4) 敷均し・締めめ工 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="255 667 1176 1082"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 15t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ブルドーザ運転	普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 15t級	h		〃 機械損料	タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	〃		〃 〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>(4) まき出し・敷均し・締めめ工 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1225 671 2096 1150"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>振動ローラ(舗装用) 運転</td> <td>搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.3	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	バックホウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	日		〃 機械賃料	ブルドーザ運転	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級	〃		〃 〃	振動ローラ(舗装用) 運転	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4t	〃		〃 〃	諸 雑 費		式	1	表4.3	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
土木一般世話役		人		表4.3																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																											
ブルドーザ運転	普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 15t級	h		〃 機械損料																																																																																											
タイヤローラ運転	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	〃		〃 〃																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																												
計																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																											
土木一般世話役		人		表4.3																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																											
バックホウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	日		〃 機械賃料																																																																																											
ブルドーザ運転	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7t級	〃		〃 〃																																																																																											
振動ローラ(舗装用) 運転	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4t	〃		〃 〃																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表4.3																																																																																											
計																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定  
補強土壁工

工種名	現 行	改 定																																																																
	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="271 293 1160 507"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 15 t級</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ブルドーザ	普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 15 t級	機-1		タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t	機-1		<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1205 293 2107 1394"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td>(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 53 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td>(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td>(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td>(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(1)〕</td> <td>湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43</td> </tr> <tr> <td>(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 52 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td>(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(2)〕</td> <td>湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 38 機械賃料数量 → 1.43</td> </tr> <tr> <td>(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m<sup>3</sup>(平積 0.4m<sup>3</sup>) 吊能力 2.9t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56</td> </tr> <tr> <td>(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔アンカー補強土壁〕</td> <td>湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43</td> </tr> <tr> <td>(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(1)〕</td> <td>搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68</td> </tr> <tr> <td>(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(2)〕</td> <td>搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 12 機械賃料数量 → 1.68</td> </tr> <tr> <td>(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔アンカー補強土壁〕</td> <td>搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t</td> <td>機-28</td> <td>機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56	(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 53 機械賃料数量 → 1.56	(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56	(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56	(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(1)〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43	(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 52 機械賃料数量 → 1.56	(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(2)〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 38 機械賃料数量 → 1.43	(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56	(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔アンカー補強土壁〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43	(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68	(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 12 機械賃料数量 → 1.68	(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔アンカー補強土壁〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																															
ブルドーザ	普通・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 15 t級	機-1																																																																
タイヤローラ	普通型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t	機-1																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																															
(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56																																																															
(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 53 機械賃料数量 → 1.56																																																															
(壁面材組立機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 56 機械賃料数量 → 1.56																																																															
(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56																																																															
(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(1)〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43																																																															
(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 52 機械賃料数量 → 1.56																																																															
(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔帯鋼補強土壁(2)〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 38 機械賃料数量 → 1.43																																																															
(まき出し・敷均し機械) バックホウ(クローラ型) 〔アンカー補強土壁〕	標準型・クレーン機能付き・排出ガス 対策型(第3次基準値)山積 0.5m <sup>3</sup> (平積 0.4m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 57 機械賃料数量 → 1.56																																																															
(まき出し・敷均し機械) ブルドーザ 〔アンカー補強土壁〕	湿地・排出ガス対策型 (第2次基準値) 7 t級	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 39 機械賃料数量 → 1.43																																																															
(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(1)〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68																																																															
(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔帯鋼補強土壁(2)〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 12 機械賃料数量 → 1.68																																																															
(締固め機械) 振動ローラ(舗装用) 〔アンカー補強土壁〕	搭乗・コンバインド式・排出ガス対策 型(第2次基準値) 3~4 t	機-28	機械労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 13 機械賃料数量 → 1.68																																																															

# 土木工事標準歩掛の一部改定 締切排水工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																										
締切排水工	<p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、仮設工のうち河川、道路、砂防工事などの水中締切、地中締切の排水工事で、揚程が15m以下の場合に適用するものとし、ダム本体工事などの大規模工事の排水工事には適用しない。</p> <p><b>2. 施工概要</b> 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 排水方法の選 排水方法は、作業時排水又は常時排水とする。 (1) 作業時排水とは、作業前（1～3時間）から排水し始めて、作業終了後には排水を中止する方法をいう。 なお、作業時排水には、コンクリート打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。 (2) 常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。</p> <p><b>3. 施工歩掛</b> 3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定（ポンプ運転）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">排水量 (m<sup>3</sup>/h)</th> </tr> <tr> <th>0以上 40未満</th> <th>40以上 120未満</th> <th>120以上 450未満</th> <th>450以上 1,300未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>口径150mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>口径200mm</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">発 動 発 電 機</td> <td rowspan="4">ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td>20kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>25kVA</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60kVA</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>100kVA</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 工事用水中モータポンプの動力源は、発動発電機を標準とする。 2. 工事用水中モータポンプ及び発動発電機は、賃料を標準とする。 3. 現場の状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 4. 工期、現場の条件により、工事用水中モータポンプの動力源が商用電源の場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				摘 要	排水量 (m <sup>3</sup> /h)				0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	口径150mm	台	1	—	1	—		口径200mm	”	—	1	2	5		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第2次基準値)	20kVA	”	1	—	—	—		25kVA	”	—	1	—	—		60kVA	”	—	—	1	—		100kVA	”	—	—	—	1		<p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、仮設工のうち河川、道路、砂防工事などの水中締切、地中締切の排水工事で、<b>全揚程</b>が15m以下の場合に適用するものとし、ダム本体工事などの大規模工事の排水工事には適用しない。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p><b>3. 施工歩掛</b> 3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定（ポンプ運転）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">数 量</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="4">排水量 (m<sup>3</sup>/h)</th> </tr> <tr> <th>0以上 40未満</th> <th>40以上 120未満</th> <th>120以上 450未満</th> <th>450以上 1,300未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>口径150mm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>口径200mm</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">発 動 発 電 機</td> <td rowspan="4">ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>25kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35kVA</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60kVA</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>100kVA</td> <td>”</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 工事用水中モータポンプの動力源は、発動発電機を標準とする。 2. 工事用水中モータポンプ及び発動発電機は、<b>賃料とする</b>。 3. 現場の状況により上表により難しい場合は、別途考慮する。 4. 工期、現場の条件により、工事用水中モータポンプの動力源が商用電源の場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量				摘 要	排水量 (m <sup>3</sup> /h)				0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	口径150mm	台	1	—	1	—		口径200mm	”	—	1	2	5		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25kVA	”	1	—	—	—		35kVA	”	—	1	—	—		60kVA	”	—	—	1	—		100kVA	”	—	—	—	1	
機 械 名	規 格				単 位	数 量				摘 要																																																																																																																		
						排水量 (m <sup>3</sup> /h)																																																																																																																						
		0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満		450以上 1,300未満																																																																																																																						
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	口径150mm	台	1	—	1	—																																																																																																																						
	口径200mm	”	—	1	2	5																																																																																																																						
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第2次基準値)	20kVA	”	1	—	—	—																																																																																																																					
		25kVA	”	—	1	—	—																																																																																																																					
		60kVA	”	—	—	1	—																																																																																																																					
		100kVA	”	—	—	—	1																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	数 量				摘 要																																																																																																																					
			排水量 (m <sup>3</sup> /h)																																																																																																																									
			0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満																																																																																																																						
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	口径150mm	台	1	—	1	—																																																																																																																						
	口径200mm	”	—	1	2	5																																																																																																																						
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)	25kVA	”	1	—	—	—																																																																																																																					
		35kVA	”	—	1	—	—																																																																																																																					
		60kVA	”	—	—	1	—																																																																																																																					
		100kVA	”	—	—	—	1																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部改定  
 締切排水工

工種名	現 行	改 定																																																												
	<p>3-2 運転工歩掛</p> <p>(1) 運転日数 排水期間中のポンプの運転日数は、工事の規模、現場状況などから積上げて算出するものとする。</p> <p>(2) 労務歩掛 ポンプの運転歩掛は、排水現場1箇所当たり、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 ポンプ運転歩掛</b> (人/1箇所・日)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th colspan="2">排 水 方 法</th> </tr> <tr> <th>作 業 時 排 水</th> <th>常 時 排 水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">0.14</td> <td style="text-align: center;">0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運転日当日運転時間が作業時排水8h、常時排水24hを標準としたものである。                  2. 労務単価は、時間外手当等を考慮しない。                  3. 歩掛は、排水方法にかかわらず、排水現場1箇所当たりポンプ台数が1～5台の運転労務歩掛を標準としたものである。現場条件により上表により難しい場合は別途考慮する。                  4. 1工事に数分割の締切りがある場合は、1締切現場を1箇所とする。</p> <p>(3) 諸雑費 諸雑費は、ポンプの配管材料の損料等の費用であり、労務費、賃料及び運転経費の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 諸 雑 費 率</b> (%)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>排 水 方 法</th> <th>作 業 時 排 水</th> <th>常 時 排 水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 設置・撤去歩掛 ポンプの設置・撤去に要する1箇所当たりの歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 設置・撤去歩掛</b> (1箇所)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) 2.9t吊</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。                  2. 歩掛及び運転日数は、1締切現場当たりポンプ設置・撤去台数が1～5台が標準であり、上表により難しい場合は、別途考慮する。                  3. 使用機械・規格については上表を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途選定出来るものとする。                  4. 歩掛には、配管設置・撤去労務を含む。                  5. 1工事に数分割の締切りがある場合は、1締切現場を1箇所とする。</p>	名 称	排 水 方 法		作 業 時 排 水	常 時 排 水	特 殊 作 業 員	0.14	0.17	排 水 方 法	作 業 時 排 水	常 時 排 水	諸 雑 費 率	3	1	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5	特 殊 作 業 員		〃	0.1	普 通 作 業 員		〃	2.0	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 2.9t吊	日	0.5	<p style="font-size: 2em; margin-left: 10px;">}</p> <p style="margin-left: 20px;">現行どおり</p> <p>(3) 諸雑費 諸雑費は、ポンプの配管材料の損料、<b>分電盤の賃料</b>等の費用であり、労務費、賃料及び運転経費の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 諸 雑 費 率</b> (%)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>排 水 方 法</th> <th>作 業 時 排 水</th> <th>常 時 排 水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 設置・撤去歩掛 ポンプの設置・撤去に要する1箇所当たりの歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.4 設置・撤去歩掛</b> (1箇所)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>) <b>吊能力2.9t</b></td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。                  2. 歩掛及び運転日数は、1締切現場当たりポンプ設置・撤去台数が1～5台が標準であり、上表により難しい場合は、別途考慮する。                  3. 使用機械・規格については上表を標準とするが、現場条件により上表により難しい場合は、別途選定出来るものとする。                  4. 歩掛には、配管設置・撤去労務を含む。                  5. 1工事に数分割の締切りがある場合は、1締切現場を1箇所とする。</p>	排 水 方 法	作 業 時 排 水	常 時 排 水	諸 雑 費 率	3	1	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.5	特 殊 作 業 員		〃	0.1	普 通 作 業 員		〃	2.0	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) <b>吊能力2.9t</b>	日	0.5
名 称	排 水 方 法																																																													
	作 業 時 排 水	常 時 排 水																																																												
特 殊 作 業 員	0.14	0.17																																																												
排 水 方 法	作 業 時 排 水	常 時 排 水																																																												
諸 雑 費 率	3	1																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																											
特 殊 作 業 員		〃	0.1																																																											
普 通 作 業 員		〃	2.0																																																											
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 2.9t吊	日	0.5																																																											
排 水 方 法	作 業 時 排 水	常 時 排 水																																																												
諸 雑 費 率	3	1																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	0.5																																																											
特 殊 作 業 員		〃	0.1																																																											
普 通 作 業 員		〃	2.0																																																											
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) <b>吊能力2.9t</b>	日	0.5																																																											



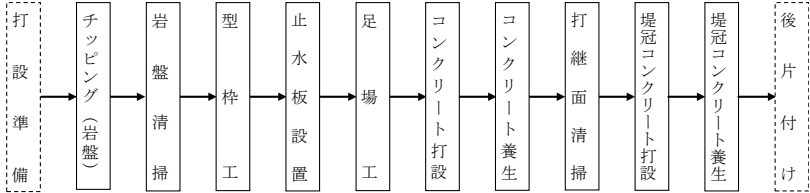
土木工事標準歩掛の一部改定  
 締切排水工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																			
	<p>4. 単価表                      (1) 締切排水内訳表</p> <table border="1" data-bbox="257 277 1169 373"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボ ン プ 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>(2)単価表</td> </tr> <tr> <td>ボ ン プ 設 置 ・ 撤 去</td> <td></td> <td>箇所</td> <td></td> <td>(3)単価表</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) ポンプ運転1日当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 440 1169 676"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ボ ン プ 運 転</td> <td>普通型 (潜水ポンプ)</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 運 転</td> <td>ディーゼルエンジン 駆動・排出ガス対策型 (第2次基準値)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ポンプ設置・撤去1箇所当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 743 1169 1018"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2 次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平 積0.6m<sup>3</sup>) 2.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ボ ン プ 運 転		日		(2)単価表	ボ ン プ 設 置 ・ 撤 去		箇所		(3)単価表	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表3.2	工 事 用 水 中 モ ー タ ボ ン プ 運 転	普通型 (潜水ポンプ)	日	1	表3.1 機械賃料	発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン 駆動・排出ガス対策型 (第2次基準値)	〃	1	〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2 次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平 積0.6m <sup>3</sup> ) 2.9t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>現行どおり</p> <p>(3) ポンプ設置・撤去1箇所当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 751 2116 1026"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2 次基準値) 山積0.8m<sup>3</sup>(平 積0.6m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2 次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平 積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
ボ ン プ 運 転		日		(2)単価表																																																																																																																	
ボ ン プ 設 置 ・ 撤 去		箇所		(3)単価表																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		人		表3.2																																																																																																																	
工 事 用 水 中 モ ー タ ボ ン プ 運 転	普通型 (潜水ポンプ)	日	1	表3.1 機械賃料																																																																																																																	
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン 駆動・排出ガス対策型 (第2次基準値)	〃	1	〃 機械賃料																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																	
計																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.4																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																	
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																	
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2 次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平 積0.6m <sup>3</sup> ) 2.9t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.4																																																																																																																	
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																	
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																	
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 ) 運 転	標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2 次基準値) 山積0.8m <sup>3</sup> (平 積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	日		〃 機械賃料																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部改定  
 締切排水工

工種名	現 行				改 定																																											
	(4) 機械運転単価表 <table border="1" data-bbox="257 277 1169 724"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td></td> <td>機-30</td> <td>機械賃料数量→(常時排水) 1.1 (作業時排水) 1.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 ( 常 時 排 水 )</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 20kVA 25kVA 60kVA 100kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 20kVA→ 77 25kVA→ 94 60kVA→233 100kVA→384 機械賃料数量→ 1.1</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 ( 作 業 時 排 水 )</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 20kVA 25kVA 60kVA 100kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→ 20kVA→ 26 25kVA→ 31 60kVA→ 78 100kVA→128 機械賃料数量→ 1.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排 出ガス対策型(第2次基準値) 山 積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>) 2.9t吊</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→77 機械賃料数量→ 1.16</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ		機-30	機械賃料数量→(常時排水) 1.1 (作業時排水) 1.2	発 動 発 電 機 ( 常 時 排 水 )	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 20kVA 25kVA 60kVA 100kVA	機-16	燃料消費量→ 20kVA→ 77 25kVA→ 94 60kVA→233 100kVA→384 機械賃料数量→ 1.1	発 動 発 電 機 ( 作 業 時 排 水 )	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 20kVA 25kVA 60kVA 100kVA	機-16	燃料消費量→ 20kVA→ 26 25kVA→ 31 60kVA→ 78 100kVA→128 機械賃料数量→ 1.2	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・クレーン機能付き・排 出ガス対策型(第2次基準値) 山 積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 2.9t吊	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→77 機械賃料数量→ 1.16	(4) 機械運転単価表 <table border="1" data-bbox="1267 277 2045 724"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td></td> <td>機-30</td> <td>機械賃料数量→(常時排水) 1.1 (作業時排水) 1.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 ( 常 時 排 水 )</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25kVA 35kVA 60kVA 100kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 → 25kVA→ 94 35kVA→134 60kVA→233 100kVA→384 機械賃料数量→ 1.1</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機 ( 作 業 時 排 水 )</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25kVA 35kVA 60kVA 100kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 → 25kVA→ 31 35kVA→ 45 60kVA→ 78 100kVA→128 機械賃料数量→ 1.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )</td> <td>標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2次 基準値)山積0.8m<sup>3</sup> (平積 0.6m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→77 機械賃料数量→ 1.16</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ		機-30	機械賃料数量→(常時排水) 1.1 (作業時排水) 1.2	発 動 発 電 機 ( 常 時 排 水 )	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25kVA 35kVA 60kVA 100kVA	機-16	燃料消費量 → 25kVA→ 94 35kVA→134 60kVA→233 100kVA→384 機械賃料数量→ 1.1	発 動 発 電 機 ( 作 業 時 排 水 )	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25kVA 35kVA 60kVA 100kVA	機-16	燃料消費量 → 25kVA→ 31 35kVA→ 45 60kVA→ 78 100kVA→128 機械賃料数量→ 1.2	バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2次 基準値)山積0.8m <sup>3</sup> (平積 0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→77 機械賃料数量→ 1.16
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																													
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ		機-30	機械賃料数量→(常時排水) 1.1 (作業時排水) 1.2																																													
発 動 発 電 機 ( 常 時 排 水 )	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 20kVA 25kVA 60kVA 100kVA	機-16	燃料消費量→ 20kVA→ 77 25kVA→ 94 60kVA→233 100kVA→384 機械賃料数量→ 1.1																																													
発 動 発 電 機 ( 作 業 時 排 水 )	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 20kVA 25kVA 60kVA 100kVA	機-16	燃料消費量→ 20kVA→ 26 25kVA→ 31 60kVA→ 78 100kVA→128 機械賃料数量→ 1.2																																													
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・クレーン機能付き・排 出ガス対策型(第2次基準値) 山 積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 2.9t吊	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→77 機械賃料数量→ 1.16																																													
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																													
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ		機-30	機械賃料数量→(常時排水) 1.1 (作業時排水) 1.2																																													
発 動 発 電 機 ( 常 時 排 水 )	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25kVA 35kVA 60kVA 100kVA	機-16	燃料消費量 → 25kVA→ 94 35kVA→134 60kVA→233 100kVA→384 機械賃料数量→ 1.1																																													
発 動 発 電 機 ( 作 業 時 排 水 )	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25kVA 35kVA 60kVA 100kVA	機-16	燃料消費量 → 25kVA→ 31 35kVA→ 45 60kVA→ 78 100kVA→128 機械賃料数量→ 1.2																																													
バ ッ ク ホ ウ ( ク ロ ー ラ 型 )	標準型・クレーン機能付 き・排出ガス対策型(第2次 基準値)山積0.8m <sup>3</sup> (平積 0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量→77 機械賃料数量→ 1.16																																													

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート工（砂防）

工種名	現 行	改 定																																
コンクリート工 （砂防）	<p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）における平均打設高 30m 以下のコンクリート打設の施工に適用する。</p> <p><b>2. 施工概要</b> 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p><b>3. 機種の選定</b> 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="257 810 1171 901"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、現場条件にあった機械・規格を別途選定する。</p> <p><b>4. 材料使用量</b> コンクリートの使用量の補正は、次式とする。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式 4.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.1 ロス率 (K)</p> <table border="1" data-bbox="394 1117 1037 1182"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1		種 別	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04	<p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）における平均打設高 30m 以下のコンクリート打設の施工に適用する。<b>ただし、ケーブルクレーンで施工する場合を除く。</b></p> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p> <p><b>3. 機種の選定</b> 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1200 810 2114 901"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 枠 工 コンクリート打設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難しい場合は、現場条件にあった機械・規格を別途選定する。</p> <p><b>4. 材料使用量</b> コンクリートの使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式 4.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.1 ロス率 (K)</p> <table border="1" data-bbox="1337 1117 1980 1182"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	型 枠 工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1		種 別	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																													
コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1																														
種 別	ロ ス 率																																	
コ ン ク リ ー ト	+0.04																																	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																													
型 枠 工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1																														
種 別	ロ ス 率																																	
コ ン ク リ ー ト	+0.04																																	

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート工（砂防）

工種名	現 行	改 定																																																											
	<p>5. 型 枠 工</p> <p>5-1 適用範囲 外部型枠, 内部型枠に適用する。</p> <p>5-2 型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 木製型枠 100m<sup>2</sup>当り施工歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="286 466 1140 655"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>21.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>26</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は, 型枠用合板, 型枠用金物, 組立支持材, はく離剤及び電気ドリル, 電動ノコギリ損料, 電力に関する経費, 溶接機, 仮設材の持上げ(下げ) 機械に要する費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6. 化粧型枠工</p> <p>6-1 適用範囲 本資料は, 砂防工事施工にかかる型枠工のうち, 化粧型枠を使用する場合において, 化粧型枠の貼付・はく離作業が必要な場合に適用する。化粧型と型枠が一体となった製品等を使用し, 貼付・はく離作業が不要な場合は適用の対象としない。</p> <p>6-2 化粧型枠歩掛 化粧型枠歩掛は, 化粧を施す面積分の一般型枠施工費を, 下表の率で割増したものとする。</p> <p style="text-align: center;">表 6.1 化粧型枠割増率</p> <table border="1" data-bbox="315 1125 1115 1168"> <thead> <tr> <th>割 増 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>+0.37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 化粧型枠(使い捨てタイプ)は, 必要量を計上する。 2. 化粧型枠の処分費が必要な場合は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.1		型 わ く 工		〃	21.5		普 通 作 業 員		〃	5.8		諸 雑 費 率		%	26		割 増 率			+0.37	<p>5. 型 枠 工</p> <p>5-1 適用範囲 外部型枠, 内部型枠に適用する。</p> <p>5-2 型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 木製型枠 100m<sup>2</sup>当り施工歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1229 466 2083 735"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>18.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 型枠用合板, 型枠用金物, 組立支持材, はく離剤及び電気ドリル, 電動ノコギリ損料, 電力に関する経費, 溶接機に要する費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 3. 水抜きパイプの設置が必要な場合は, 別途計上する。</p> <p>現行どおり</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	2.5		型 わ く 工		〃	18.3		普 通 作 業 員		〃	6.3		ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策(第2次基準値) 25t吊	日	2.3	機械賃料	諸 雑 費 率		%	17	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1.1																																																										
型 わ く 工		〃	21.5																																																										
普 通 作 業 員		〃	5.8																																																										
諸 雑 費 率		%	26																																																										
割 増 率																																																													
	+0.37																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	2.5																																																										
型 わ く 工		〃	18.3																																																										
普 通 作 業 員		〃	6.3																																																										
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策(第2次基準値) 25t吊	日	2.3	機械賃料																																																									
諸 雑 費 率		%	17																																																										

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート工（砂防）

工種名	現 行	改 定																																								
	<p>7. 足 場 工</p> <p>7-1 適用範囲 高さ2m以上で、外部型枠、内部型枠の設置・撤去用足場（キャットウォーク）を設置する場合に適用する。</p> <p>7-2 設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="315 437 1115 595"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、キャットウォーク、丸パイプ、直交クランプ、板付布杵、養生シート、番線等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は、1.8mとする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.1	と び 工		〃	0.3	普 通 作 業 員		〃	0.3	諸 雑 費 率		%	18	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">表7.1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="1258 440 2058 600"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、キャットウォーク、丸パイプ、直交クランプ、板付布杵、<b>幅木</b>等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は、1.8mとする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.1	と び 工		〃	0.4	普 通 作 業 員		〃	0.4	諸 雑 費 率		%	27
名 称	規 格	単 位	数 量																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	0.1																																							
と び 工		〃	0.3																																							
普 通 作 業 員		〃	0.3																																							
諸 雑 費 率		%	18																																							
名 称	規 格	単 位	数 量																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	0.1																																							
と び 工		〃	0.4																																							
普 通 作 業 員		〃	0.4																																							
諸 雑 費 率		%	27																																							

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート工（砂防）

工種名	現 行	改 定																																																																																				
	<p>8. 砂防コンクリート打設歩掛</p> <p>8-1 一般部コンクリート打設歩掛 一般部コンクリート打設にかかる施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 一般部コンクリート打設歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="297 384 1133 738"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">日打設量(m<sup>3</sup>/日)</th> </tr> <tr> <th>50未満</th> <th>50以上 150未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.0 (1.0)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.4 (4.4)</td> <td>2.7 (2.7)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.8 (4.9)</td> <td>4.1 (3.2)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.7 (1.7)</td> <td>0.9 (0.9)</td> </tr> <tr> <td>雑 種 工 率</td> <td>チ ッ ピ ン グ</td> <td>%</td> <td>19 (20)</td> <td>28 (32)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>岩 盤 清 掃</td> <td>〃</td> <td>19 (21)</td> <td>29 (32)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>〃</td> <td>23 (13)</td> <td>30 (15)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生・打継面清掃・チッピング・岩盤清掃等を含むものである。 2. 雑工種、諸雑費は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、雑工種、諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 〔雑工種（チッピング）〕 チッピング労務、空気圧縮機損料、さく岩機損料、さく岩機運転経費及び電力に関する経費。 〔雑工種（岩盤清掃）〕 岩盤清掃労務、高圧洗浄機損料、工事用水中ポンプ損料、電力に関する経費。 〔諸雑費〕 養生マット、コンクリートバケット損料、コンクリートパイププレート損料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機損料、電力に関する経費。 3. コンクリートバケット容量は、1.0m<sup>3</sup>を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 5. 特殊養生を必要とする場合は（ ）内の数値を適用し、養生にかかる費用は別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	日打設量(m <sup>3</sup> /日)		50未満	50以上 150未満	土 木 一 般 世 話 役		人	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)	特 殊 作 業 員		〃	4.4 (4.4)	2.7 (2.7)	普 通 作 業 員		〃	5.8 (4.9)	4.1 (3.2)	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1.7 (1.7)	0.9 (0.9)	雑 種 工 率	チ ッ ピ ン グ	%	19 (20)	28 (32)		岩 盤 清 掃	〃	19 (21)	29 (32)	諸 雑 費 率		〃	23 (13)	30 (15)	<p>8. 砂防コンクリート打設歩掛</p> <p>8-1 一般部コンクリート打設歩掛 一般部コンクリート打設にかかる施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 一般部コンクリート打設歩掛 (100m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" data-bbox="1240 384 2076 718"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">日打設量(m<sup>3</sup>/日)</th> </tr> <tr> <th>50未満</th> <th>50以上 150未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.3 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.4 (4.4)</td> <td>2.8 (2.8)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.9 (5.1)</td> <td>4.0 (3.2)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td>1.7 (1.7)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>雑 種 工 率</td> <td>チ ッ ピ ン グ</td> <td>%</td> <td>20 (22)</td> <td>30 (34)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>岩 盤 清 掃</td> <td>〃</td> <td>12 (13)</td> <td>17 (20)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>〃</td> <td>24 (20)</td> <td>30 (25)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、<b>打設面・岩着面のモルタル敷均し</b>、打継面清掃・チッピング・岩盤清掃等を含むものである。 2. 雑工種、諸雑費は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、雑工種、諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 〔雑工種（チッピング）〕 チッピング労務、空気圧縮機損料、さく岩機損料、さく岩機運転経費及び電力に関する経費。 〔雑工種（岩盤清掃）〕 岩盤清掃労務、高圧洗浄機損料、工事用水中<b>モータ</b>ポンプ損料、電力に関する経費。 〔諸雑費〕 養生マット、コンクリートバケット損料、コンクリートパイププレート損料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機損料、電力に関する経費。 3. コンクリートバケット容量は、1.0m<sup>3</sup>を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 5. 特殊養生を必要とする場合は（ ）内の数値を適用し、養生にかかる費用は別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	日打設量(m <sup>3</sup> /日)		50未満	50以上 150未満	土 木 一 般 世 話 役		人	1.8 (1.6)	1.3 (1.1)	特 殊 作 業 員		〃	4.4 (4.4)	2.8 (2.8)	普 通 作 業 員		〃	5.9 (5.1)	4.0 (3.2)	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第2次基準値)25t吊	日	1.7 (1.7)	1.1 (1.1)	雑 種 工 率	チ ッ ピ ン グ	%	20 (22)	30 (34)		岩 盤 清 掃	〃	12 (13)	17 (20)	諸 雑 費 率		〃	24 (20)	30 (25)
名 称	規 格				単 位	日打設量(m <sup>3</sup> /日)																																																																																
		50未満	50以上 150未満																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	4.4 (4.4)	2.7 (2.7)																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	5.8 (4.9)	4.1 (3.2)																																																																																		
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1.7 (1.7)	0.9 (0.9)																																																																																		
雑 種 工 率	チ ッ ピ ン グ	%	19 (20)	28 (32)																																																																																		
	岩 盤 清 掃	〃	19 (21)	29 (32)																																																																																		
諸 雑 費 率		〃	23 (13)	30 (15)																																																																																		
名 称	規 格	単 位	日打設量(m <sup>3</sup> /日)																																																																																			
			50未満	50以上 150未満																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人	1.8 (1.6)	1.3 (1.1)																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	4.4 (4.4)	2.8 (2.8)																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	5.9 (5.1)	4.0 (3.2)																																																																																		
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策 型(第2次基準値)25t吊	日	1.7 (1.7)	1.1 (1.1)																																																																																		
雑 種 工 率	チ ッ ピ ン グ	%	20 (22)	30 (34)																																																																																		
	岩 盤 清 掃	〃	12 (13)	17 (20)																																																																																		
諸 雑 費 率		〃	24 (20)	30 (25)																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート工（砂防）

工種名	現 行	改 定																																																																																																								
	<p>8-2 堤冠コンクリート打設歩掛 堤冠コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.2 堤冠コンクリート打設歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">日打設量 (m<sup>3</sup>/ブロック)</th> </tr> <tr> <th>鉄材 3未満</th> <th>グラノリシック 20未 満</th> <th>富 配 合 30未 満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.3 (3.3)</td> <td>0.6 (0.6)</td> <td>0.3 (0.3)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.7 (5.7)</td> <td>2.7 (2.7)</td> <td>1.3 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>12.5 (12.0)</td> <td>1.6 (1.1)</td> <td>1.0 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7 (4)</td> <td>21 (11)</td> <td>32 (12)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. 諸雑費は、養生マット、コンクリートバケット損料、コンクリートパイプレタ損料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機損料、電力に関する経費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. コンクリートバケット容量は、1.0m<sup>3</sup>を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 5. 特殊養生が必要な場合は( )内の数値を適用し、養生にかかる費用は別途計上する。</p> <p>9. 止水板設置</p> <p>9-1 止水板（塩化ビニル製止水板）設置歩掛 10m当りの止水板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.1 止水板設置歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>9-2 止水板使用量 使用量 (m)=設計量 (m)×(1+K) ……式9.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.2 ロス率 (K)</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>止 水 板</td> <td>+0.07</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	日打設量 (m <sup>3</sup> /ブロック)			鉄材 3未満	グラノリシック 20未 満	富 配 合 30未 満	土木一般世話役		人	3.3 (3.3)	0.6 (0.6)	0.3 (0.3)	特殊作業員		〃	5.7 (5.7)	2.7 (2.7)	1.3 (1.3)	普通作業員		〃	12.5 (12.0)	1.6 (1.1)	1.0 (0.5)	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日	0.2 (0.2)			諸 雑 費 率		%	7 (4)	21 (11)	32 (12)	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.3	普通作業員	〃	0.7	種 別	ロ ス 率	止 水 板	+0.07	<p>8-2 堤冠コンクリート打設歩掛 堤冠コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表8.2 堤冠コンクリート打設歩掛</b> (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">1ブロック当り打設量 (m<sup>3</sup>/ブロック)</th> </tr> <tr> <th>鉄材 3未満</th> <th>グラノリシック 20未 満</th> <th>富 配 合 30未 満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.3 (3.3)</td> <td>0.6 (0.6)</td> <td>0.3 (0.3)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.7 (5.7)</td> <td>2.7 (2.7)</td> <td>1.3 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>12.5 (12.0)</td> <td>1.6 (1.1)</td> <td>1.0 (0.5)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.2 (0.2)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7 (4)</td> <td>21 (11)</td> <td>32 (12)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. 諸雑費は、養生マット、コンクリートバケット損料、コンクリートパイプレタ損料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機損料、電力に関する経費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. コンクリートバケット容量は、1.0m<sup>3</sup>を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 5. 特殊養生が必要な場合は( )内の数値を適用し、養生にかかる費用は別途計上する。</p> <p>9. 止水板設置</p> <p>9-1 止水板（塩化ビニル製止水板）設置歩掛 10m当りの止水板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.1 止水板設置歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>9-2 止水板使用量 止水板の使用量は、次式による。 使用量 (m)=設計量 (m)×(1+K) ……式9.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表9.2 ロス率 (K)</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>止 水 板</td> <td>+0.07</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m <sup>3</sup> /ブロック)			鉄材 3未満	グラノリシック 20未 満	富 配 合 30未 満	土木一般世話役		人	3.3 (3.3)	0.6 (0.6)	0.3 (0.3)	特殊作業員		〃	5.7 (5.7)	2.7 (2.7)	1.3 (1.3)	普通作業員		〃	12.5 (12.0)	1.6 (1.1)	1.0 (0.5)	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	0.2 (0.2)			諸 雑 費 率		%	7 (4)	21 (11)	32 (12)	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.3	普通作業員	〃	0.8	種 別	ロ ス 率	止 水 板	+0.07
名 称	規 格				単 位	日打設量 (m <sup>3</sup> /ブロック)																																																																																																				
		鉄材 3未満	グラノリシック 20未 満	富 配 合 30未 満																																																																																																						
土木一般世話役		人	3.3 (3.3)	0.6 (0.6)	0.3 (0.3)																																																																																																					
特殊作業員		〃	5.7 (5.7)	2.7 (2.7)	1.3 (1.3)																																																																																																					
普通作業員		〃	12.5 (12.0)	1.6 (1.1)	1.0 (0.5)																																																																																																					
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日	0.2 (0.2)																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	7 (4)	21 (11)	32 (12)																																																																																																					
名 称	単 位	数 量																																																																																																								
土木一般世話役	人	0.3																																																																																																								
普通作業員	〃	0.7																																																																																																								
種 別	ロ ス 率																																																																																																									
止 水 板	+0.07																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m <sup>3</sup> /ブロック)																																																																																																							
			鉄材 3未満	グラノリシック 20未 満	富 配 合 30未 満																																																																																																					
土木一般世話役		人	3.3 (3.3)	0.6 (0.6)	0.3 (0.3)																																																																																																					
特殊作業員		〃	5.7 (5.7)	2.7 (2.7)	1.3 (1.3)																																																																																																					
普通作業員		〃	12.5 (12.0)	1.6 (1.1)	1.0 (0.5)																																																																																																					
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日	0.2 (0.2)																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	7 (4)	21 (11)	32 (12)																																																																																																					
名 称	単 位	数 量																																																																																																								
土木一般世話役	人	0.3																																																																																																								
普通作業員	〃	0.8																																																																																																								
種 別	ロ ス 率																																																																																																									
止 水 板	+0.07																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート工（砂防）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																	
	<p>10. 単 価 表</p> <p>(1) 型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布作業 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 319 1169 510"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 撤 去 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去・設置延長 10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 638 1169 829"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 一般部コンクリート打設 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 909 1169 1260"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>雑工種</td> <td>チ ッ ピ ン グ</td> <td>式</td> <td></td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>雑工種</td> <td>岩 盤 清 掃</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	型 枠 撤 去 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.1, 表4.1	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表8.1 機械賃料	雑工種	チ ッ ピ ン グ	式		〃 必要に応じて計上	雑工種	岩 盤 清 掃	〃		〃 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>10. 単 価 表</p> <p>(1) 型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布作業 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 319 2112 558"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 撤 去 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長 10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 638 2112 829"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 一般部コンクリート打設 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 909 2112 1260"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>雑工種</td> <td>チ ッ ピ ン グ</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>雑工種</td> <td>岩 盤 清 掃</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	型 枠 撤 去 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.1, 表4.1	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表8.1 機械賃料	雑工種	チ ッ ピ ン グ	式	1	〃 必要に応じて計上	雑工種	岩 盤 清 掃	〃	1	〃 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																															
型 枠 撤 去 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																															
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.1, 表4.1																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																															
雑工種	チ ッ ピ ン グ	式		〃 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																															
雑工種	岩 盤 清 掃	〃		〃 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																															
型 枠 撤 去 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																															
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式4.1, 表4.1																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																															
雑工種	チ ッ ピ ン グ	式	1	〃 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																															
雑工種	岩 盤 清 掃	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																			



土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート工（砂防）

工種名	現 行					改 定																																																																																				
	<p>(4) 堤冠コンクリート打設10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 292 1169 627"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>2</sup>		式4.1, 表4.1	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表8.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(4) 堤冠コンクリート打設10m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 292 2112 627"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>2</sup>		式4.1, 表4.1	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表8.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	〃	計				
	名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.2																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
コ ン ク リ ー ト		m <sup>2</sup>		式4.1, 表4.1																																																																																						
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表8.2 機械賃料																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																						
計																																																																																										
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.2																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
コ ン ク リ ー ト		m <sup>2</sup>		式4.1, 表4.1																																																																																						
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	日		表8.2 機械賃料																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																						
計																																																																																										
	<p>(5) 止水板設置 10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 703 1169 895"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td>塩化ビニル製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式9.1, 表9.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	普 通 作 業 員		〃		〃	止 水 板	塩化ビニル製	m		式9.1, 表9.2	諸 雑 費		式	1		計					<p>(5) 止水板設置 10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 703 2112 895"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td>塩化ビニル製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式9.1, 表9.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	普 通 作 業 員		〃		〃	止 水 板	塩化ビニル製	m		式9.1, 表9.2	諸 雑 費		式	1		計																								
	名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
止 水 板	塩化ビニル製	m		式9.1, 表9.2																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																							
計																																																																																										
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
止 水 板	塩化ビニル製	m		式9.1, 表9.2																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																							
計																																																																																										

# 土木工事標準歩掛の一部改定 コンクリート舗装工

工種名	現 行	改 定																																																																											
コンクリート舗装工	<p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、レディーミクストコンクリートを用いたセメントコンクリート舗装工事に適用する。 なお、特殊舗装（連続鉄筋コンクリート・プレストレストコンクリート舗装等）及び両勾配における2車線同時施工には適用しない。</p> <p><b>2. 施工概要</b> 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 路盤工は、「第5編7章道路舗装①路盤工」による。 3. アスファルト中間層の施工は、「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p><b>3. 舗設工</b> 舗設は機械舗設を標準とするが、施工量が少ない場合、交差点、すりつけ部等機械持込みが不適当な場合は、人力舗設とする。</p> <p>3-1 機種を選定 機械舗設における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">舗 設</td> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>ブレード式 3~7.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配固定式 3~7.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>勾配固定式 3~7.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗 設 機 械 設 置・撤 去</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	舗 設	コンクリートスプレッダ	ブレード式 3~7.5m	台	1		コンクリートフィニッシャ	勾配固定式 3~7.5m	〃	1		コンクリートレベラ	勾配固定式 3~7.5m	〃	1		舗 設 機 械 設 置・撤 去	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	〃	1		<p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、レディーミクストコンクリートを用いたセメントコンクリート舗装工事（1車・2車（両・片勾配））に適用する。 なお、特殊舗装（連続鉄筋コンクリート・プレストレストコンクリート舗装等）及びスリップフォームペーパーを用いる場合には適用しない。</p> <p><b>2. 施工概要</b> 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 路盤工は、「第5編7章道路舗装①路盤工」による。 3. アスファルト中間層の施工は、「第5編7章道路舗装②アスファルト舗装工」による。 4. 1車線舗設における舗設機械の移設を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>現行どおり</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>車線数</th> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1 車 線</td> <td rowspan="3">舗 設</td> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>ブレード式 3~7.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配固定式 3~7.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>勾配固定式 3~7.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗設機械移設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2 車 線</td> <td rowspan="3">舗 設</td> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>勾配可変型・ブレード式 5~8.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配可変式 5~8.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>勾配可変式 5~8.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	車線数	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	1 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	ブレード式 3~7.5m	台	1		コンクリートフィニッシャ	勾配固定式 3~7.5m	〃	1		コンクリートレベラ	勾配固定式 3~7.5m	〃	1		舗設機械移設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	〃	1		2 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	勾配可変型・ブレード式 5~8.5m	台	1		コンクリートフィニッシャ	勾配可変式 5~8.5m	〃	1		コンクリートレベラ	勾配可変式 5~8.5m	〃	1	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																								
舗 設	コンクリートスプレッダ	ブレード式 3~7.5m	台	1																																																																									
	コンクリートフィニッシャ	勾配固定式 3~7.5m	〃	1																																																																									
	コンクリートレベラ	勾配固定式 3~7.5m	〃	1																																																																									
舗 設 機 械 設 置・撤 去	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	〃	1																																																																									
車線数	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																							
1 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	ブレード式 3~7.5m	台	1																																																																								
		コンクリートフィニッシャ	勾配固定式 3~7.5m	〃	1																																																																								
		コンクリートレベラ	勾配固定式 3~7.5m	〃	1																																																																								
	舗設機械移設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	〃	1																																																																								
2 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	勾配可変型・ブレード式 5~8.5m	台	1																																																																								
		コンクリートフィニッシャ	勾配可変式 5~8.5m	〃	1																																																																								
		コンクリートレベラ	勾配可変式 5~8.5m	〃	1																																																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート舗装工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																
	<p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 舗設歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">機 械 舗 設</th> <th colspan="2">人 力 舗 設</th> </tr> <tr> <th>1車</th> <th>2車</th> <th>舗設厚 20cm以上</th> <th>舗設厚 20cm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.81</td> <td>0.70</td> <td>1.56</td> <td>1.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.52</td> <td>2.16</td> <td>4.85</td> <td>3.35</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.66</td> <td>4.87</td> <td>9.23</td> <td>6.38</td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッド運転</td> <td>h</td> <td>1.42</td> <td>1.21</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ運転</td> <td>〃</td> <td>1.42</td> <td>1.21</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラー運転</td> <td>〃</td> <td>1.42</td> <td>1.21</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.12</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械舗設で1車とは1車線施工であり、2車とは2車線同時施工をいう。                  2. 1車において、片側交互通行規制で施工する場合は、ラフテレーンクレーン運転及び諸雑費を除いた、上記歩掛の各々に1.1を乗じた数値を計上する。                  3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。                  4. コンクリートの搬入にアジテータ車を用いる場合は、コンクリートスプレッドは計上しない。                  5. 諸雑費は、養生材料等(初期、後期養生用)及び舗設に使用する機械(型枠、軌条、トラック(クレーン装置付ベストラック4t級・吊能力2.0t)、コンクリートカッタ、小機械器具)の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、人力施工の場合は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-3 舗設用コンクリート使用量                  舗設用コンクリート使用量は、次式による。                  使用量 (m<sup>3</sup>)=設計面積 (m<sup>2</sup>)×舗設厚 (m)×(1+K)……式3.1                  K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.3 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>舗 設 厚</th> <th>25cm未満</th> <th>25cm以上30cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.04</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	機 械 舗 設		人 力 舗 設		1車	2車	舗設厚 20cm以上	舗設厚 20cm未満	土 木 一 般 世 話 役	人	0.81	0.70	1.56	1.08	特 殊 作 業 員	〃	2.52	2.16	4.85	3.35	普 通 作 業 員	〃	5.66	4.87	9.23	6.38	コンクリートスプレッド運転	h	1.42	1.21	—	—	コンクリートフィニッシャ運転	〃	1.42	1.21	—	—	コンクリートレベラー運転	〃	1.42	1.21	—	—	ラフテレーンクレーン運転	日	0.12		—	—	諸 雑 費 率	%	18	20	18	27	舗 設 厚	25cm未満	25cm以上30cm以下	ロ ス 率	+0.04	+0.03	<p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 舗設歩掛</b> (100m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">機 械 舗 設</th> <th colspan="2">人 力 舗 設</th> </tr> <tr> <th>1車</th> <th>2車</th> <th>舗設厚 20cm以上</th> <th>舗設厚 20cm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.81</td> <td>0.73</td> <td>1.56</td> <td>1.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.52</td> <td>1.12</td> <td>4.85</td> <td>3.35</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.66</td> <td>2.98</td> <td>9.23</td> <td>6.38</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.66</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッド運転</td> <td>h</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ運転</td> <td>〃</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラー運転</td> <td>〃</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械舗設で1車とは1車線施工であり、2車とは2車線同時施工をいう。                  2. 1車において、片側交互通行規制で施工する場合は、ラフテレーンクレーン運転及び諸雑費を除いた、上記歩掛の各々に1.1を乗じた数値を計上する。                  3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。                  4. 「2車」のコンクリートフィニッシャは、分解組立費、運搬費、運搬中の損料を別途計上すること。                  5. 諸雑費は、養生に使用するマット、散水車等の費用、及び舗設に使用する軌道・型枠、機械(トラック(クレーン装置付 4t級、2.9t吊り)、コンクリートカッタ等)の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、人力施工の場合は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  6. ターンテーブルが必要な場合は別途計上すること。</p> <p style="font-size: 2em; margin-left: 20px;">}</p> <p style="margin-left: 20px;">現行どおり</p> <p>3-4 目地材料費                  コンクリート舗装における横・縦目地の材料費については、別途計上すること。</p>	名 称	単 位	機 械 舗 設		人 力 舗 設		1車	2車	舗設厚 20cm以上	舗設厚 20cm未満	土 木 一 般 世 話 役	人	0.81	0.73	1.56	1.08	特 殊 作 業 員	〃	2.52	1.12	4.85	3.35	普 通 作 業 員	〃	5.66	2.98	9.23	6.38	左 官	〃	—	0.66	—	—	コンクリートスプレッド運転	h	1.42	1.31	—	—	コンクリートフィニッシャ運転	〃	1.42	1.31	—	—	コンクリートレベラー運転	〃	1.42	1.31	—	—	ラフテレーンクレーン運転	日	0.12	—	—	—	諸 雑 費 率	%	18	20	18	27
名 称	単 位			機 械 舗 設		人 力 舗 設																																																																																																																												
		1車	2車	舗設厚 20cm以上	舗設厚 20cm未満																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	0.81	0.70	1.56	1.08																																																																																																																													
特 殊 作 業 員	〃	2.52	2.16	4.85	3.35																																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	5.66	4.87	9.23	6.38																																																																																																																													
コンクリートスプレッド運転	h	1.42	1.21	—	—																																																																																																																													
コンクリートフィニッシャ運転	〃	1.42	1.21	—	—																																																																																																																													
コンクリートレベラー運転	〃	1.42	1.21	—	—																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン運転	日	0.12		—	—																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	18	20	18	27																																																																																																																													
舗 設 厚	25cm未満	25cm以上30cm以下																																																																																																																																
ロ ス 率	+0.04	+0.03																																																																																																																																
名 称	単 位	機 械 舗 設		人 力 舗 設																																																																																																																														
		1車	2車	舗設厚 20cm以上	舗設厚 20cm未満																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	0.81	0.73	1.56	1.08																																																																																																																													
特 殊 作 業 員	〃	2.52	1.12	4.85	3.35																																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	5.66	2.98	9.23	6.38																																																																																																																													
左 官	〃	—	0.66	—	—																																																																																																																													
コンクリートスプレッド運転	h	1.42	1.31	—	—																																																																																																																													
コンクリートフィニッシャ運転	〃	1.42	1.31	—	—																																																																																																																													
コンクリートレベラー運転	〃	1.42	1.31	—	—																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン運転	日	0.12	—	—	—																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	18	20	18	27																																																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート舗装工

工種名	現 行					改 定				
	<b>4. 単 価 表</b> (1) 機械舗設 100m <sup>2</sup> 当り単価表					<b>4. 単 価 表</b> (1) 機械舗設 (1車) 100m <sup>2</sup> 当り単価表				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	土木一般世話役		人		表3.2	土木一般世話役		人		表3.2
	特殊作業員		"		"	特殊作業員		"		"
	普通作業員		"		"	普通作業員		"		"
	コンクリート		m <sup>3</sup>		式3.1	コンクリート		m <sup>3</sup>		式3.1
	石粉又は瀝青材		kg, ℓ			石粉又は瀝青材		kg, ℓ		
	鉄網	D6 150×150	m <sup>2</sup>			鉄網	D6 150×150	m <sup>2</sup>		
	補強鉄筋		kg			補強鉄筋		kg		
	縦目地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・ チェア等含む	縦目地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・ チェア等含む
	横目地	(膨張) (収縮)	"			横目地	(膨張) (収縮)	"		
	縦自由縁部		"		目地材・目地板等含む	縦自由縁部		"		目地材・目地板等含む
	コンクリートスプレッド運転	ブレード式3~7.5m	h		表3.2 機械損料	コンクリートスプレッド運転	ブレード式3~7.5m	h		表3.2 機械損料
	コンクリートフィニッシュ運転	勾配固定式3~7.5m	"		" 機械損料	コンクリートフィニッシュ運転	勾配固定式3~7.5m	"		" 機械損料
	コンクリートレベラー運転	勾配固定式3~7.5m	"		" 機械損料	コンクリートレベラー運転	勾配固定式3~7.5m	"		" 機械損料
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス 対策型(第2次基準値)25 t 吊	日		" 機械賃料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス 対策型(第2次基準値)25 t 吊	日		" 機械賃料
	諸雑費		式	1	"	諸雑費		式	1	"
	計					計				

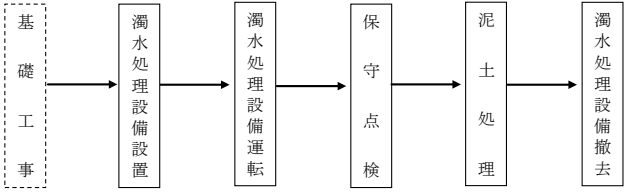
土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート舗装工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																						
	<p>(2) 人力舗設 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 916 1171 1331"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>石 粉 又 は 瀝 青 材</td> <td></td> <td>kg, ℓ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 網</td> <td>D6 150×150</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 強 鉄 筋</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦 目 地</td> <td>(膨張) (収縮)</td> <td>m</td> <td></td> <td>目地材・目地板・スリップバー・</td> </tr> <tr> <td>横 目 地</td> <td>(膨張) (収縮)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>チェア等含む</td> </tr> <tr> <td>縦 自 由 縁 部</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>目地材・目地板等含む</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式3.1	石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, ℓ			鉄 網	D6 150×150	m <sup>2</sup>			補 強 鉄 筋		kg			縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・	横 目 地	(膨張) (収縮)	〃		チェア等含む	縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					<p>(2) 機械舗設 (2車) 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 256 2114 834"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>石 粉 又 は 瀝 青 材</td> <td></td> <td>kg, ℓ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 網</td> <td>D6 150×150</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 強 鉄 筋</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縦 目 地</td> <td>(膨張) (収縮)</td> <td>m</td> <td></td> <td>目地材・目地板・スリップバー・</td> </tr> <tr> <td>横 目 地</td> <td>(膨張) (収縮)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>チェア等含む</td> </tr> <tr> <td>縦 自 由 縁 部</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>目地材・目地板等含む</td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッド運転</td> <td>勾配可変型・ブレード式 5~8.5m</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ運転</td> <td>勾配可変式 5~8.5m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ運転</td> <td>勾配可変式 5~8.5m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 人力舗設 100m<sup>2</sup>当り単価表</p> <p>現行どおり</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	左 官		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式3.1	石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, ℓ			鉄 網	D6 150×150	m <sup>2</sup>			補 強 鉄 筋		kg			縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・	横 目 地	(膨張) (収縮)	〃		チェア等含む	縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	コンクリートスプレッド運転	勾配可変型・ブレード式 5~8.5m	h		表3.2 機械損料	コンクリートフィニッシャ運転	勾配可変式 5~8.5m	〃		〃 機械損料	コンクリートレベラ運転	勾配可変式 5~8.5m	〃		〃 機械損料	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																				
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式3.1																																																																																																																																																				
石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, ℓ																																																																																																																																																						
鉄 網	D6 150×150	m <sup>2</sup>																																																																																																																																																						
補 強 鉄 筋		kg																																																																																																																																																						
縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・																																																																																																																																																				
横 目 地	(膨張) (収縮)	〃		チェア等含む																																																																																																																																																				
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																				
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																				
左 官		〃		〃																																																																																																																																																				
コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式3.1																																																																																																																																																				
石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, ℓ																																																																																																																																																						
鉄 網	D6 150×150	m <sup>2</sup>																																																																																																																																																						
補 強 鉄 筋		kg																																																																																																																																																						
縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・																																																																																																																																																				
横 目 地	(膨張) (収縮)	〃		チェア等含む																																																																																																																																																				
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																																																																																				
コンクリートスプレッド運転	勾配可変型・ブレード式 5~8.5m	h		表3.2 機械損料																																																																																																																																																				
コンクリートフィニッシャ運転	勾配可変式 5~8.5m	〃		〃 機械損料																																																																																																																																																				
コンクリートレベラ運転	勾配可変式 5~8.5m	〃		〃 機械損料																																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																				
計																																																																																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部改定  
コンクリート舗装工

工種名	現 行				改 定																																															
	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 252 1169 381"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>ブレード式3~7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配固定式3~7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラー</td> <td>勾配固定式3~7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートスプレッダ	ブレード式3~7.5m	機-1		コンクリートフィニッシャ	勾配固定式3~7.5m	機-1		コンクリートレベラー	勾配固定式3~7.5m	機-1		<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1200 252 2112 488"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>ブレード式3~7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配固定式3~7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラー</td> <td>勾配固定式3~7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>勾配可変型・ブレード式 5~8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配可変式 5~8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラー</td> <td>勾配可変式 5~8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートスプレッダ	ブレード式3~7.5m	機-1		コンクリートフィニッシャ	勾配固定式3~7.5m	機-1		コンクリートレベラー	勾配固定式3~7.5m	機-1		コンクリートスプレッダ	勾配可変型・ブレード式 5~8.5m	機-1		コンクリートフィニッシャ	勾配可変式 5~8.5m	機-1		コンクリートレベラー	勾配可変式 5~8.5m	機-1	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																	
コンクリートスプレッダ	ブレード式3~7.5m	機-1																																																		
コンクリートフィニッシャ	勾配固定式3~7.5m	機-1																																																		
コンクリートレベラー	勾配固定式3~7.5m	機-1																																																		
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																	
コンクリートスプレッダ	ブレード式3~7.5m	機-1																																																		
コンクリートフィニッシャ	勾配固定式3~7.5m	機-1																																																		
コンクリートレベラー	勾配固定式3~7.5m	機-1																																																		
コンクリートスプレッダ	勾配可変型・ブレード式 5~8.5m	機-1																																																		
コンクリートフィニッシャ	勾配可変式 5~8.5m	機-1																																																		
コンクリートレベラー	勾配可変式 5~8.5m	機-1																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル濁水処理工

工種名	現 行	改 定
トンネル濁水処理工	<p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル（NATM工法）及びシールドの濁水処理工に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 濁水処理設備は、機械処理脱水方式を標準とする。 また、濁水処理設備能力は、30～60m<sup>3</sup>/h級を標準とする。なお、30～60m<sup>3</sup>/h級以外を使用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 泥土処理は、脱水施設から発生する脱水ケーキの処理である。 3. 濁水処理設備の運転時間は、運転日当り24時間を標準とする。また、加圧脱水機（フィルタープレス式）の運転時間は、濁水処理設備の運転時間に含まれる。なお、坑内排水にポンプが必要な場合は、「第2編 15章トンネル工①—1 トンネル工（NATM）[発破工法] 3-7-5 給排水設備」により別途計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p>	<p>現行どおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル濁水処理工

工種名	現 行	改 定																																																						
	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</p> <table border="1" data-bbox="257 363 1169 568"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊</td> <td>日</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. 上屋が必要な場合は、「第2編15章トンネル工①—1トンネル工 (NATM) [発破工法] 3-8工事用仮設備の計上」に別途計上する。</p> <p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理設備は、損料とする。</p> <p>3-3 濁水処理設備の保守点検 保守点検の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 濁水処理設備保守点検歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" data-bbox="257 898 1169 1054"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわるすべての保守・点検を含む。 3. 諸雑費は、泥土(脱水ケーキ)の積込みに要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	土 木 一 般 世 話 役		人	4	3	電 工		〃	4	1	設 備 機 械 工		〃	9	4	普 通 作 業 員		〃	5	3	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	日	2	1	名 称	単 位	数 量	設 備 機 械 工	人	0.2	普 通 作 業 員	〃	0.5	諸 雑 費	%	2	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>3-3 濁水処理設備の保守点検 保守点検の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 濁水処理設備保守点検歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" data-bbox="1200 887 2112 1043"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわる<b>全ての</b>保守・点検を含む。 3. 諸雑費は、泥土(脱水ケーキ)の<b>積込み機械及び大型土のうの材料に要する費用</b>であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	設 備 機 械 工	人	0.2	普 通 作 業 員	〃	0.5	諸 雑 費	%	7
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	4	3																																																				
電 工		〃	4	1																																																				
設 備 機 械 工		〃	9	4																																																				
普 通 作 業 員		〃	5	3																																																				
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	日	2	1																																																				
名 称	単 位	数 量																																																						
設 備 機 械 工	人	0.2																																																						
普 通 作 業 員	〃	0.5																																																						
諸 雑 費	%	2																																																						
名 称	単 位	数 量																																																						
設 備 機 械 工	人	0.2																																																						
普 通 作 業 員	〃	0.5																																																						
諸 雑 費	%	7																																																						



土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル濁水処理工

工種名	現 行	改 定																																										
	<p>3-4 泥土運搬 泥土（脱水ケーキ）運搬の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3.3 泥土運搬歩掛 <span style="float: right;">(1回当り)</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">運 搬 機 種・規 格</td> <td colspan="5">ダンプトラック オンロード・ディーゼル4 t積級</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">D I D区間：無し</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離 (km)</td> <td>6.0 以下</td> <td>13 以下</td> <td>19 以下</td> <td>35 以下</td> <td>60 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数 (日)</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">D I D区間：有り</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離 (km)</td> <td>5.5 以下</td> <td>12 以下</td> <td>17 以下</td> <td>27 以下</td> <td>60 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数 (日)</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 泥土運搬は、濁水処理設備運転日に1回とする。 2. 運搬距離が60kmを超える場合は、別途考慮する。 (運搬距離は片道であり、往路と復路が異なる場合には平均値とする。) 3. 本歩掛は、泥土の残土受け入れ地等までの運搬のみであり、残土受け入れ地等での処理及び廃棄料等が必要な場合は、別途計上する。</p>	運 搬 機 種・規 格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル4 t積級					D I D区間：無し						運 搬 距 離 (km)	6.0 以下	13 以下	19 以下	35 以下	60 以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	D I D区間：有り						運 搬 距 離 (km)	5.5 以下	12 以下	17 以下	27 以下	60 以下	運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
運 搬 機 種・規 格	ダンプトラック オンロード・ディーゼル4 t積級																																											
D I D区間：無し																																												
運 搬 距 離 (km)	6.0 以下	13 以下	19 以下	35 以下	60 以下																																							
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																							
D I D区間：有り																																												
運 搬 距 離 (km)	5.5 以下	12 以下	17 以下	27 以下	60 以下																																							
運 搬 日 数 (日)	0.01	0.02	0.03	0.04	0.06																																							

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル濁水処理工

工種名	現 行					改 定																																																																																																																													
	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 濁水処理設備設置1箇所当り単価表 (処理能力30~60m<sup>3</sup>/級)</p> <table border="1" data-bbox="257 288 1176 558"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単価表 (処理能力30~60m<sup>3</sup>/級)</p> <table border="1" data-bbox="257 608 1176 877"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 濁水処理設備保守点検1回当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 927 1176 1086"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 泥土運搬1回当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="257 1134 1176 1278"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 4 t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設備機械工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設備機械工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	設備機械工		人		表3.2	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4 t積級	日		表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>現行どおり</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																															
電 工		〃		〃																																																																																																																															
設備機械工		〃		〃																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																															
電 工		〃		〃																																																																																																																															
設備機械工		〃		〃																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
設備機械工		人		表3.2																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																															
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 4 t積級	日		表3.3 機械損料																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																
計																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定  
トンネル濁水処理工

工種名	現 行	改 定																																																							
	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タンブトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 4 t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械損料数量→ 1.16</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理沈 殿方式・脱水機付)</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→173</td> </tr> <tr> <td>処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→351</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	タンブトラック	オンロード・ディーゼル 4 t積級	機-22	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械損料数量→ 1.16	濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理沈 殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351	<p>(5) 濁水処理設備運転1日当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 料</td> <td></td> <td>kWh</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>濁水処理装置運転</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h級 処理能力60m<sup>3</sup>/h級</td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タンブトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 4 t積級</td> <td>機-22</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 40 機械損料数量→ 1.17</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理沈 殿方式・脱水機付)</td> <td>処理能力30m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→173</td> </tr> <tr> <td>処理能力60m<sup>3</sup>/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→351</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 力 料		kWh			濁水処理装置運転	処理能力30m <sup>3</sup> /h級 処理能力60m <sup>3</sup> /h級	日		機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	タンブトラック	オンロード・ディーゼル 4 t積級	機-22	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 40 機械損料数量→ 1.17	濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理沈 殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																						
タンブトラック	オンロード・ディーゼル 4 t積級	機-22	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械損料数量→ 1.16																																																						
濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理沈 殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173																																																						
	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																					
電 力 料		kWh																																																							
濁水処理装置運転	処理能力30m <sup>3</sup> /h級 処理能力60m <sup>3</sup> /h級	日		機械損料																																																					
諸 雑 費		式	1																																																						
計																																																									
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																						
タンブトラック	オンロード・ディーゼル 4 t積級	機-22	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 40 機械損料数量→ 1.17																																																						
濁水処理装置 (ポータブル型・機械処理沈 殿方式・脱水機付)	処理能力30m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→173																																																						
	処理能力60m <sup>3</sup> /h	機-14	電力消費量→351																																																						